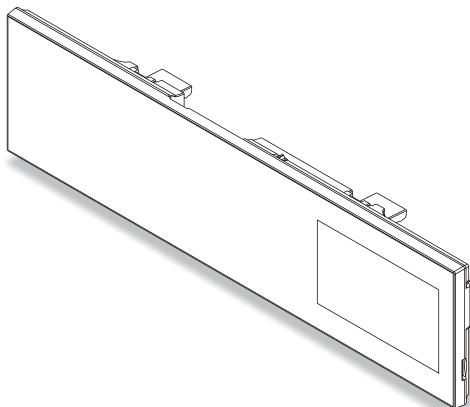


GPS/GLONASS/ みちびき対応
ミラータイプレーダー探知機
ZERO 73M

取扱説明書／保証書



この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付けおよび操作手順が説明されております。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
<u>長押し</u>	スイッチを 2 秒程度長めに押すことを示しています。
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。

- ・ 本書では本体での操作方法について説明を行なっています。
リモコンでの操作については、**リモコン** の後に記載します。
- ・ 本書では、GPS/GLONASS/ みちびきを総称して GPS と記載します。
- ・ 本書では、microSD カード / microSDHC カードを総称して microSD カードと記載します。
- ・ 各種設定操作は、【設定操作】(⇒ P48) を参照してください。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

COMTEC

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

OBD IIアダプター
を使用する

その他

目次

目次	2	設定操作	48
ご使用上の注意	3	設定方法	48
知っておきたいこと	5	設定内容一覧	49
各部の名称	7	設定項目	53
梱包内容	7	機能設定	53
レーダー本体	8	GPS 設定	68
無線設定	82		
取付け方法	11	OBD IIアダプター (オプション) を使用する	90
配線概要	11	OBD IIアダプターを使用し、取付ける	90
シガープラグコード、 電源配線ユニットの取付け	12	燃費情報を補正する	92
レーダー本体を取付ける	14	累積データを初期化する	94
リモコンを取付ける	17	OBD IIデータを初期化する	95
基本操作	18	スロットルタイプを設定する	96
リモコンを操作する	18	付録	97
リモコン電池を交換する	19	表示項目詳細	97
電源を ON にする	20	取締りの種類と方法	100
電源を OFF にする	21	初期状態に戻す (オールリセット)	103
microSD カードの抜き差し	21	ディスプレイモード (販売店向け機能)	104
画面表示	22	マップコードについて	105
ディスプレイの明るさを変える	24	故障かな? とと思ったら	106
音量を調整する	26	製品仕様	108
便利な機能	27	さくいん	109
待機画面の表示パターンを切替える	27	保証規定	111
待機画面の表示内容を選ぶ	28	ZERO 73M 保証書	裏面
待機画面の壁紙を選ぶ	29		
ユーザーフォト機能	30		
液晶表示の ON/OFF を切替える	31		
ユーザーポイントを登録する	32		
警報をキャンセルする	33		
公開取締情報	38		
マップコード・緯度経度を表示する	42		
GPS データを更新する	43		
レーダー本体をアップデートする	44		
おまかせ設定	46		

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にするために誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

⚠ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

⚠ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

⚠ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から1年間の製品保証がついています。(ただし、コードクランプなどの消耗品は保証の対象となりません)
- 本製品の近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの測位信号を受信できない下記のような場所では、本製品のGPS機能が働かないため、GPS機能による警報、表示、メモリー機能が正常に動きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中など)
- 車載テレビなどでUHF56チャンネルを受信(設定)していると、GPS衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビなどのチューナー部から離し、GPS受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 本製品のGPS警報は、あらかじめ登録されたオフィスや取締ポイントなどのGPSデータ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- Gシステムのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。

ご使用上の注意

⚠ 注意

- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は必ず、実際の交通規制に従い走行してください。
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入りなど）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波が受信できない場合があります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがあります。誤作動ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- microSD カード内への重要なデータの保存はご遠慮ください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの保証に関しては一切の責任を負いかねます。
- microSD カードを損傷したり、紛失しないように気をつけてください。microSD カードの紛失または使用者の不注意での損傷など、保証対象外となります。
- microSD カードを抜く時は、本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。microSD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。
- 必ず付属の microSD カードを使用してください。市販の microSD カードを使用した場合、正常に作動しない恐れがあります。
- microSD カードは必ず指定の方向で差込んでください。故障や破損の原因となります。
- microSD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。（microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります）
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- リモコンは防水加工されていません。雨、雪、水などのかかる場所や濡れた手で操作は避けてください。リモコン内部に水分が浸入した場合、故障の原因となり修理不可となる事があります。
※急激な温度変化による結露や汗をかいた手で触ったり、ポケットなどに入れた状態で雨や汗による蒸れなどによっても、内部に水分が浸透する恐れがありますのでご注意ください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません）
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）のバッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、付属の電源配線ユニットでイグニッション電源に直接接続してください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反など）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」衛星測位システムのひとつで、アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAvigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」衛星測位システムのひとつで、ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS)

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの測位信号を受信することにより、通常の GPS 測位より山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確に測位できるようになりました。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データなど）と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・前回電源 OFF 後 72 時間以上経過した場合。
- ・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビなどで UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナーおよび衛星放送受信機などの車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。

● 衛星測位システムの測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

ご使用上の注意

● ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ディスプレイは周囲の温度が約75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約-10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
- ※ 上記の状態ではディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● microSD カードについて

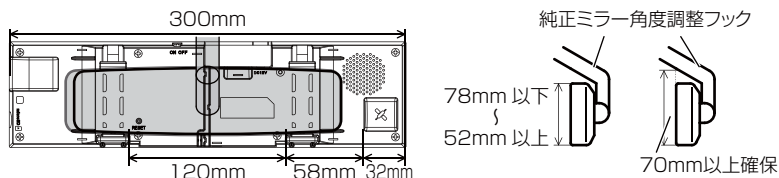
- ・本機を使用するには、microSD カードが必要です。microSD カードは本体側面に挿入されており、本機専用です。バージョンアップなど、必要なとき以外は取外さないでください。

● システムデータについて

- ・本製品は、SD カード内部に本体を作動させるためのシステムデータ『sys フォルダー』が入っています。本製品が正常に作動しなくなるため、『sys フォルダー』は絶対に削除しないでください。
- ・データを解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に作動しなくなります。
- ・システムデータのダウンロードを行う場合は、弊社ホームページにて公開しているパソコン用ダウンロードソフト『ワンクリック DL App』を使用してダウンロードしてください。

● 取付け条件について

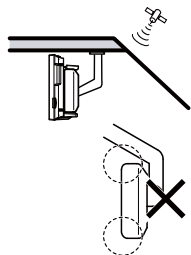
純正ミラーのサイズが下図の寸法であれば取付け可能です。



※GPS アンテナに純正ミラーが被らないように取付けを行なってください。

純正ミラーの形状またはミラー周辺の干渉物によっては取付けできない場合があります。

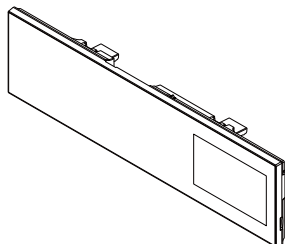
- ・車両ルーフがGPS アンテナに被ってしまう車両はGPSを受信しにくい場合があります。



- ・純正ミラー角部が曲面になっていてフックがかからない場合。

梱包内容

ZERO73M 本体



microSDHC カード (1 枚)



※出荷時本体に
セットされています。

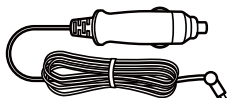
リモコン



面ファスナー (1 セット)
(リモコン固定用)



シガープラグコード (1 個)
(約 4m/1A ヒューズ内蔵)



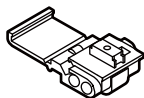
取扱説明書 (1 冊) /
待機画面説明書 (1 枚)



電源配線ユニット
(約 4m/ ヒューズ 3A)



エレクトロタップ (1 個) コードクランプ (5 個)

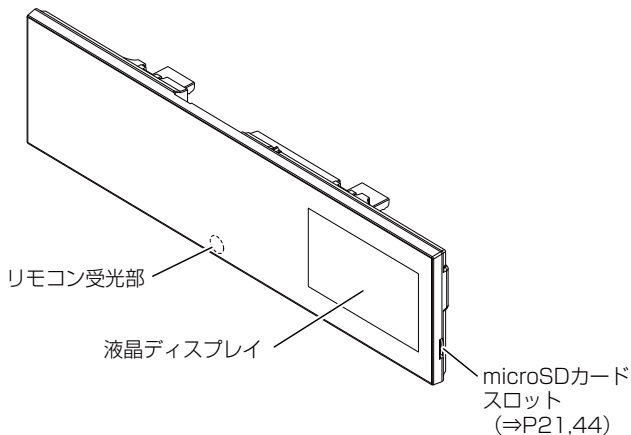


※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。

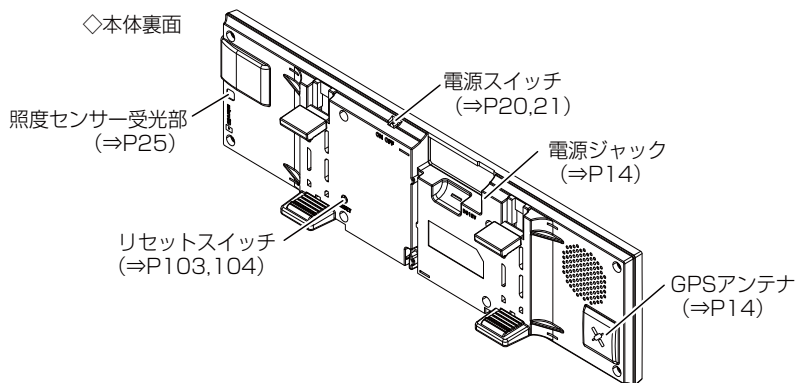
各部の名称

レーダー本体

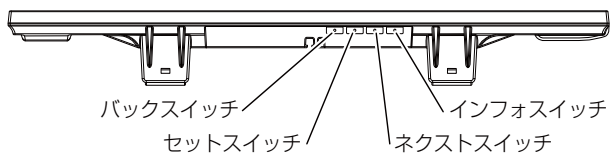
◇本体表面



◇本体裏面



◇本体底面

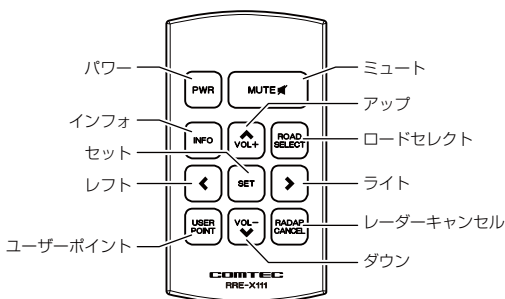


本体スイッチ操作一覧

項目	スイッチ操作				備考
	バック スイッチ	セット スイッチ	ネクスト スイッチ	インフォ スイッチ	
音量アップ	—	—	短押し	—	—
ダウン	短押し	—	—	—	—
テストモード機能	長押し	長押し	—	—	待機画面表示中に同時押し
ミュート機能	—	短押し	—	—	警報中のみ
液晶 ON/OFF 切替え	長押し	—	長押し	—	待機画面表示中
公開取締情報（ホーム） 公開取締情報（ドライブ） マップコード表示機能 緯度経度表示機能	—	—	—	短押し	待機画面表示中に 【インフォスイッチ】短押しで 表示切替え 【バックスイッチ】短押しで 待機画面に戻る
ユーザーポイントの登録 解除	長押し	—	—	—	待機画面表示中 ユーザーポイント警報中に操作
誤警報地点の登録 解除	—	—	長押し	—	レーダー警報中に操作 キャンセルミュート中に操作
レーダーキャンセルポイント登録	—	短押し	—	—	検知画面表示中に操作
オービスポイントのキャンセル登録 解除	—	—	長押し	—	オービス警報中に操作 キャンセルミュート中に操作
無線警報のキャンセル登録	—	—	長押し	—	無線警報中に操作 ※解除はオールリセットを行う
ディスプレイモードの設定 解除	リセットスイッチ				オープニング表示中に操作
オールリセット					ディスプレイモード中に操作 押しながら電源スイッチ ON
設定モード動作					
メインメニュー表示	—	長押し	—	—	待機画面中
待機画面表示パターン切替	—	—	—	長押し	待機画面中
待機画面 表示項目切替	—	短押し	—	—	待機画面中
決定	—	短押し	—	—	設定モード中
戻る	短押し	—	—	—	設定モード中
項目選択	—	—	短押し	—	設定モード中
設定内容の変更	—	—	—	短押し	設定モード中
表示項目選択画面での操作					
項目選択	—	—	短押し	—	表示項目選択画面中
決定	—	短押し	—	—	表示項目選択画面中
戻る	短押し	—	—	—	表示項目選択画面中
次のページを表示	—	—	—	短押し	表示項目選択画面中
5 ページ次を表示	—	—	—	長押し	表示項目選択画面中

各部の名称

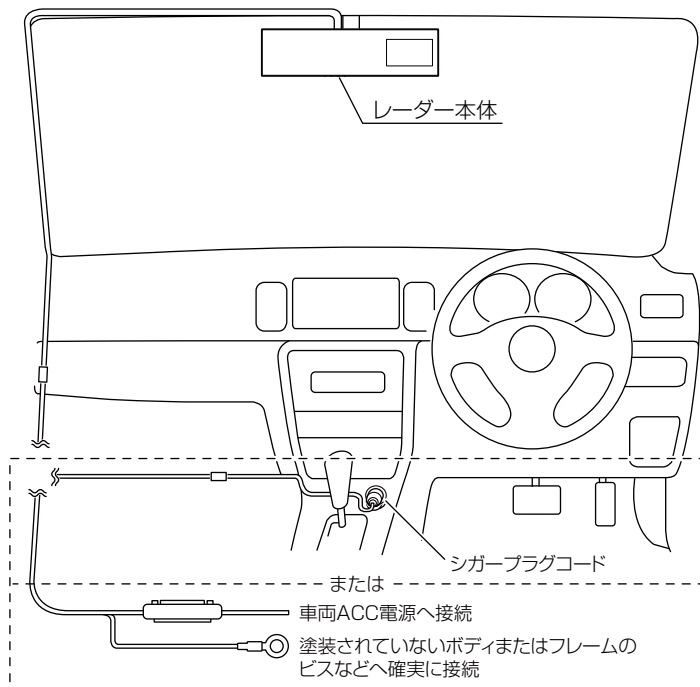
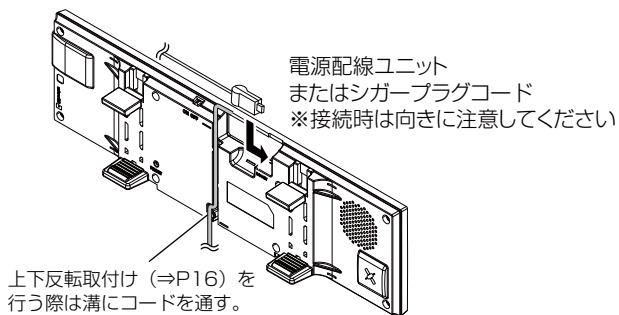
リモコンスイッチ操作一覧



操作スイッチ	状態	短押し	長押し	備考
パワー	待機画面中	液晶表示 ON/OFF	—	—
	全状態	—	電源 ON/OFF	—
ミュート	警報中	警報ミュート	—	—
	待機画面中	—	テストモード	—
インフォ	待機画面中	公開取締情報、マップコード、緯度経度の表示	表示パターン設定	—
	公開取締情報表示中	情報表示の切替え	—	—
ロードセレクト	待機画面中	走行エリアの設定	—	—
ユーザーポイント	待機画面中	—	ユーザーポイントの登録	—
	ユーザーポイント警報中	—	ユーザーポイントの解除	—
レーダーキャンセル	レーダー警報中	—	誤警報地点の登録	キャンセルミュート中に操作することで解除
	オービス警報中	—	オービスポイントのキャンセル登録	
	無線警報中	—	無線警報のキャンセル登録	オールリセット (⇒ P103) することで解除
セット	待機画面中	表示項目の切替え	設定モードに入る	—
アップ / ダウン	待機画面中	音量アップ / ダウン	—	—
レフト / ライト	待機画面中	—	—	—
設定モードでの操作 (⇒ P48)				
セット	設定モード中	決定	—	—
アップ / ダウン		設定項目選択 / 設定内容変更	—	—
レフト / ライト		—	—	—
ロードセレクト		前の画面に戻る	待機画面に戻る	メインメニューで押すことにより待機画面に戻る
表示項目選択画面での操作 (⇒ P28)				
セット	表示項目選択画面中	決定	—	—
アップ / ダウン		設定項目選択	—	—
レフト		前のページを表示	5 ページ前のページを表示	—
ライト		次のページを表示	5 ページ次のページを表示	—
ロードセレクト		待機画面に戻る	—	—

取付け方法

配線概要



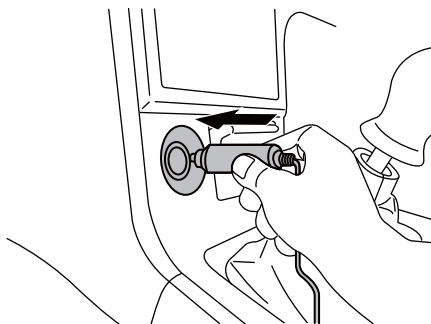
取付け方法

シガープラグコード、電源配線ユニットの取付け

電源をシガープラグコードで取る場合

車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込んでください。

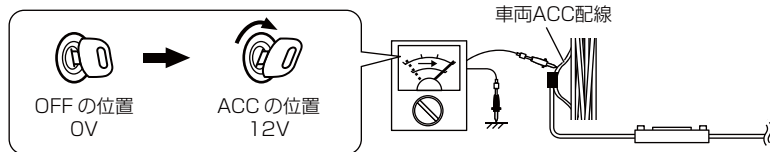
※ シガープラグコードを脱着する際は、下図の通りにプラグ部を持ち、まっすぐ脱着してください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。



電源を ACC 線から取る場合

付属の電源配線ユニットの ACC 線を、イグニッションキーが ACC 位置で電圧が 12V、OFF の位置で必ず 0V になる車両の配線に、付属のエレクトロタップで接続します。

※ OFF の位置で電圧が 0V にならない車両はイグニッション電源へ接続してください。



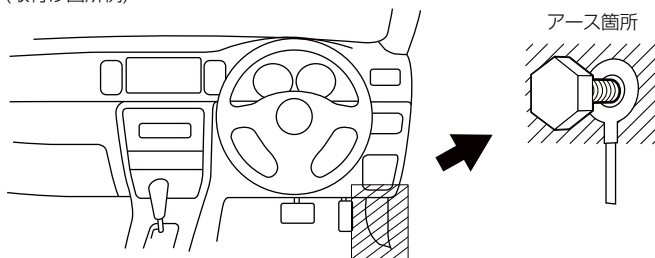
アース端子の取付け

電源配線ユニットのアース端子を、塗装されていないボディまたはフレームのビスなどへ確実に締めてください。

⚠ 注意

- ・アース端子とフレームの間に樹脂や塗装などがあると、確実なアースがとれません。
- ・不適切な場所へアース端子を取付けると、電源が不安定になったり、その他トラブルの原因になります。

(取付け箇所例)



👉 アドバイス

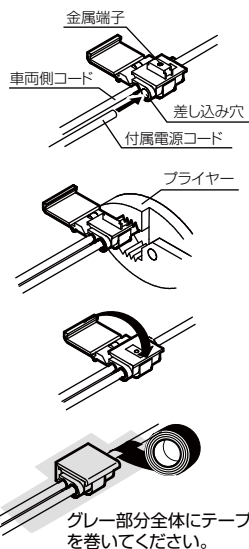
エレクトロタップを使った接続方法

1) 車両側コードをエレクトロタップ側面よりはめ込み、付属電源コードは差し込み穴からストッパーまで深く挿入します。

2) プライヤーなどで金属端子を完全に押込みます。

3) カバーを矢印の方向に倒し、ロックします。

4) 最後に市販の絶縁テープを巻いて接続部を保護する。



取付け方法

レーダー本体を取付ける

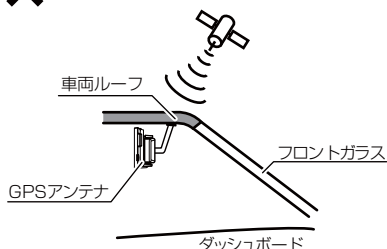
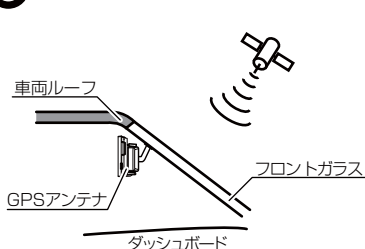
- 車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナの上方向、前方向に遮蔽物があると GPS 衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。



障害物がないので電波の受信ができる

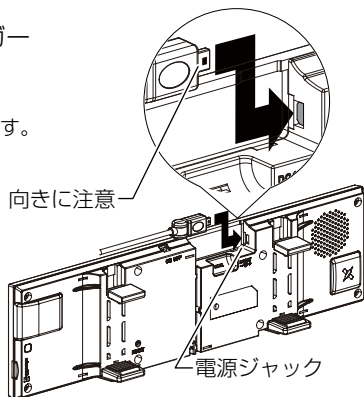


車両ルーフによって電波が受信できない



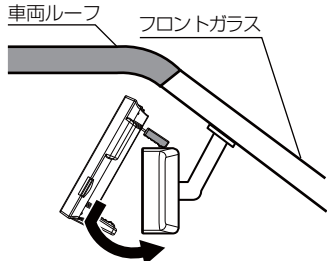
- 1) レーダー本体の電源ジャックにシガープラグコードを差込む

※電源ジャックおよびプラグ部には向きがあるため、無理に差し込むと破損します。方向をご確認のうえ、正しく接続してください。



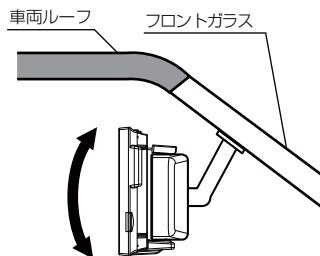
- 2) レーダー本体をルームミラーに挟み込む

※取付け時は、ルームミラーに強い荷重が掛からないように、ルームミラーをしっかりと支えて行なってください。車体への取付け強度が弱い一部の車種（軽自動車やフロントガラス接着型の車など）では破損の原因となります。



3) レーダー本体の取付け角度を調整する

※ミラーの角度調整を行うときは、レーダー本体を持って行うと外れてしまう場合がありますので、必ず純正ルームミラーを持って角度調整を行なってください。

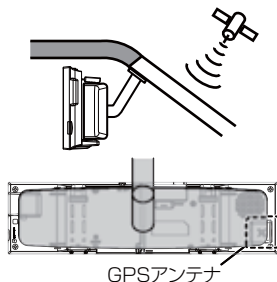


👉 アドバイス

下記のような場合、GPS 信号を受信できなかったり、受信感度が悪くなる場合があります。

・純正ミラーが、車両のルーフより内側（車内側）にある車両。

・GPS アンテナ部分が純正ミラーに被ってしまう車両。



⚠️ 注意

- ・本製品の取付けによりサンバイザーが使用できない場合があります。
- ・本製品を装着しますと、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。
- ・本製品は、純正ルームミラーとは視界の範囲が異なります。
- ・本製品は、純正ルームミラーに直接取付けるため、振動などにより、ミラーが振れてしまう場合や、ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。
- ・取付けは確実に行ってください。落下などにより、本体や車両側の破損およびケガの原因となります。
- ・純正ルームミラーが薄い場合、本製品の固定部の内側にはまってしまい、傷がつく恐れがあります。必ず、ゴムの部分で固定するよう取付けを行なってください。

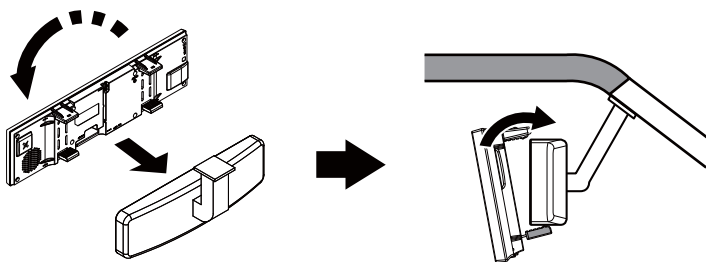
取付け方法

上下反転取付け

- ・本製品は、お好みに応じて上下を反転させて取付けることで、液晶画面の位置が変わります。(左ハンドル車対応)

👉 アドバイス

取付け時は、ルームミラーに強い荷重が掛からないように、ルームミラーをしっかりと支えて行なってください。車体への取付け強度が弱い一部の車種(軽自動車やフロントガラス接着型の車など)では破損の原因となります。



- ・上下反転して取付けた場合には、本製品に内蔵の G センサーによって上下を認識し、自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合



＜液晶が右側＞

上下反転取付けの場合



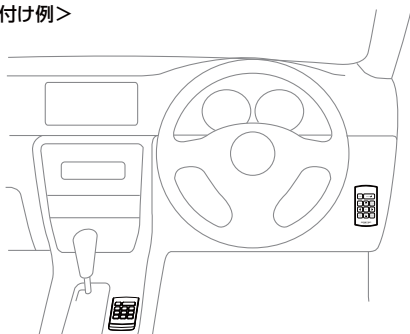
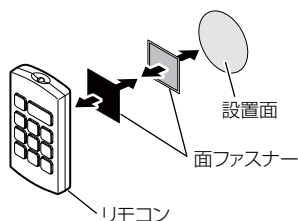
＜液晶が左側＞

リモコンを取付ける

リモコンを使いやすいように、付属の面ファスナーでダッシュボードやフロアコンソールに固定してください。

<リモコンの取付け>

<取付け例>



取
付
け

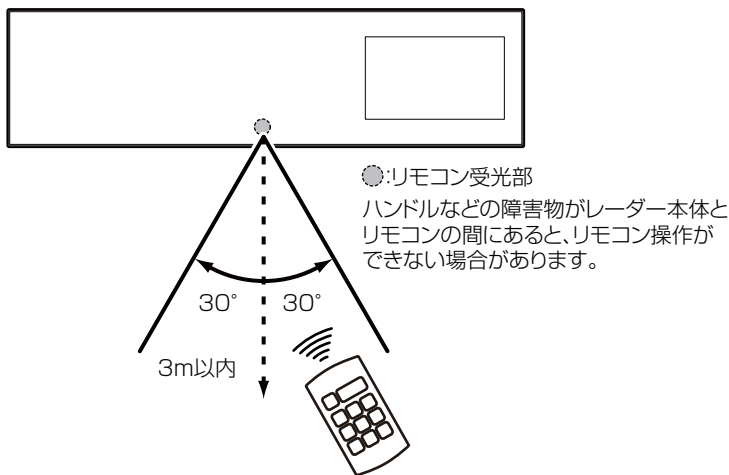
⚠ 注意

- ・ リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。
- ・ 指定電池（CR2025）以外は使用しないでください。
- ・ 落としたり、衝撃を与えると故障の原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- ・ リモコンは防水ではありませんので水をかけたり、濡れたものの上に置かないでください。また結露などにも十分ご注意ください。
- ・ リモコンを分解しないでください。
- ・ 高温になる場所、直接日の当たる場所などに置かないでください。

基本操作

リモコンを操作する

- リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右 30 度、直線距離約 3m 以内です。リモコンとレーダー本体の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- レーダー本体の電源が入っていないと、リモコン操作はできません。



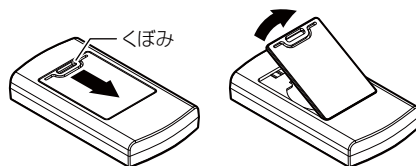
⚠ 注意

- 運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。
- 直射日光により、リモコン操作が効きにくくなる場合があります。

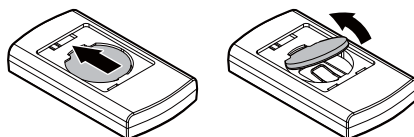
リモコン電池を交換する

リモコンの電池寿命はご使用の状況によって変わりますが、1日10回のスイッチ操作で約1年です。リモコンが作動しない、または操作が鈍くなったなどの場合は、リモコンの電池交換をしてください。

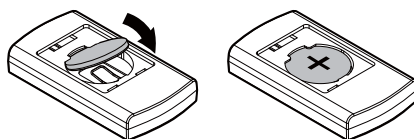
1. 電池カバーのくぼみを矢印の方向に引き、電池カバーを取外します。



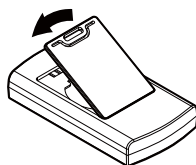
2. 古い電池を矢印の方向にスライドさせ取外します。



3. 新しい電池 (CR2025 × 1 個) を + (プラス) 面を上にして入れます。



4. 電池カバーを取付けます。



⚠ 注意

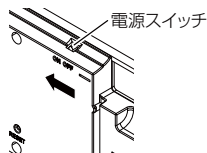
電池の極性 + / - を間違えて入れると、故障する恐れがありますのでご注意ください。

基本操作

電源を ON にする

1. レーダー本体の電源スイッチを ON にする。

※必ず付属の microSD カードを挿入した状態で電源を入れてください。挿入されていないと作動しません。



△ 注意

電源を入れた後、「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」とエラーが表示された場合は、レーダーの電源を OFF にした後、microSD カードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。

2. オープニング画面を確認する。

※液晶表示を OFF に設定 (⇒ P31) していてもオープニング画面は表示されます。

※オープニングの効果音は設定 (⇒ P61) で OFF にすることもできます。

※公開取締情報の設定 (⇒ P40) を ON にしていると、オープニング画面表示後、公開取締情報 (⇒ P38) が表示されます。



3. 待機画面の GPS 衛星のアイコン表示が点灯している事を確認する。

※数秒～数分かかる場合があります

※お知らせ機能 (⇒ P62) を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。お買い上げ時は OFF に設定されています。

衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス ※お知らせ機能 (⇒ P62) を ON に設定時のみ
GPS 受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
準天頂衛星「みちびき」、 GLONASS 受信時		—
未受信時		「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

※ 準天頂衛星「みちびき」、GLONASS (⇒ P5) の受信時はアナウンスは行なわず、アイコン表示のみとなります。

👉 アドバイス

自転車位置検出の補完機能

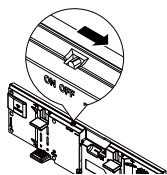
走行中に衛星の受信ができなくなった場合、G + ジャイロシステムによって G+ジャイロシステム作動時
自転車位置の検出を行います。G + ジャイロシステム作動時は GPS アイコン
表示部に、右記アイコンが表示されます。

※ G + ジャイロシステムのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。

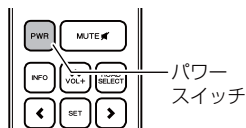


電源を OFF にする

イグニッションを OFF にするか、本体の電源スイッチを OFF にする、またはリモコンの『パワースイッチ』を**長押し**することで電源を切ることができます。



電源スイッチを OFF にする



パワースイッチを**長押し**する

👉 アドバイス

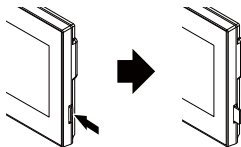
- ・リモコン操作で電源を切った場合は、リモコン操作で電源を入れてください。
- ・ microSD カードを抜く時は、キーを OFF にするか、電源スイッチを OFF にしてから抜いてください。**リモコン操作で OFF にした状態では抜かないでください。**
- ・キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）は、バッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、付属の電源配線ユニットをイグニッション電源に直接接続してください。

microSD カードの抜き差し

⚠️ microSD カードを取り出す際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

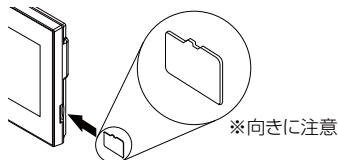
microSD カードを取り出すときは、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引抜いてください。また、挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで差し込んでください。

●取り出し方法



microSD カードを軽く押し込むと、取り出すことができます。

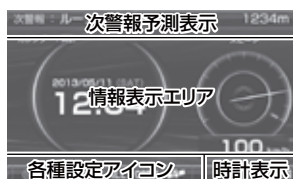
●挿入方法



microSD カードの端子部が本体背面を向くように挿入し、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押しこんでください。

基本操作

画面表示



- 情報表示エリアの表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P27 ~ 29)
- 次警報予測表示エリアの表示対象はレーダースキャン表示と同一です。
- 次警報予測表示エリアは警報対象が無い場合、カレンダーを表示します。

アイコンについて

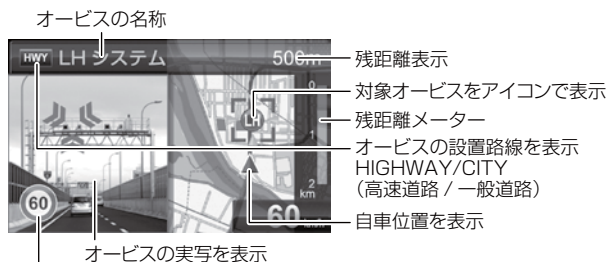
待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリアを表示	P79
②		LSC 機能の作動状態を表示	P59
③		レーダーの受信感度を表示	P58
④		走行エリアの設定を表示	P53
⑤		OBD II アダプターの接続 / 非接続を表示	P90
⑥		GPS の受信 / 未受信を表示	P20
		準天頂衛星「みちびき」、GLONASS を受信時に表示	P5,P20
		G システムの作動状態を表示 ※走行中に GPS 未受信の場合のみ表示	P20

警報画面例

GPS 警報（オービス式）



制限速度表示

※制限速度のデータが登録されて無い場合は「CAUTION」を表示

GPS 警報（オービス以外）



CAUTION マークまたは
専用アイコンを表示

レーダー、ステルス、無線警報



設定画面表示例

設定項目



設定内容

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

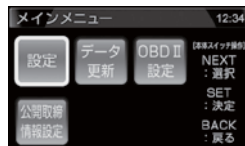
昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で3段階に切替えることができます。

1. 待機画面で【セットスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させる

リモコン 【セット】を**長押し**する

2. [設定] が選択されているので、【セットスイッチ】を押す

リモコン 【セット】で決定する



3. [機能設定] が選択されているので、【セットスイッチ】を押す

リモコン 【セット】で決定する



4. [明るさ(昼間) 設定] または [明るさ(夜間) 設定] が表示されるまで【インフォスイッチ】を押す

リモコン 【アップ/ダウン】で項目を変更する



5. 【ネクストスイッチ】で【1】【2】【3】【4】から明るさを選択し、【セットスイッチ】で決定する

リモコン 【レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する

6. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。

リモコン 【ロードセレクト】を**長押し**して待機画面に戻る

- ・【バックスイッチ】を短押し(リモコンでは【ロードセレクト】を短押し)すると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

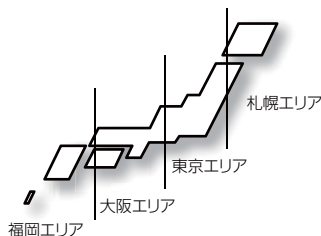
👉 アドバイス

- ・設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。
- ・[明るさ(夜間) 設定] に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動して、オートディマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。

オートディマー機能

本製品は時刻または明るさによって、ディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。

- ・照度センサーを利用した場合、まわりの明るさを判断し、輝度を自動的に切替えます。
- ・時刻を利用した場合、各エリアを中心とした時季（2～4月/5～7月/8～10月/11～1月）の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。



アドバイス

- ・オートディマー機能は設定で照度センサー / 時間 / AUTO / OFF から設定することができます。(⇒ P57)
- ・OFF に設定すると常に [明るさ (昼間) 設定] で設定した明るさで表示されます。

基本操作

音量を調整する

- ・ 9 段階（無音含む）の音量調整ができます。
- ・ お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。

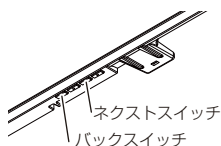
リモコン 【アップ / ダウン】 で音量を調整する

※ 音量を最小にすると消音になります。

①待機画面中に



②本体の【ネクストスイッチ】を押す



②本体の【バックスイッチ】を押す

③音量が大きくなります。



③音量が小さくなります。
※音量を最小にすると消音になります。

テスト機能を使用する

- ・ 本製品がどのような音量で警報するかを確認できる機能です。
- ・ 待機画面中にリモコンの【ミュートスイッチ】を**長押し**または、本体の【セットスイッチ】と【バックスイッチ】を**同時長押し**すると、レーダー本体から警報時のテスト音が鳴ります。

オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報(200m以下)してから約10秒後、また、レーダー受信警報してから約15秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります。

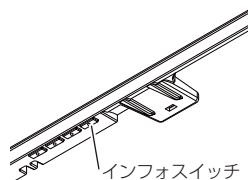
待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを 7 種類(表示 OFF 含む)から選ぶことができます。

設定方法

1. 待機画面中に本体の【インフォスイッチ】を
長押しし、表示パターン切替え画面を表示
させる。

リモコン 【インフォ】を**長押し**する



2. 【ネクストスイッチ】で切替えたい表示例の
画像を選択し、【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【アップ/ダウン/レフト/ライト】で
選択し、【セット】で決定する



3. 待機画面表示に戻ります。

・表示項目を切替えたい場合は、【セットスイッチ】を短押しし、
表示項目変更モードより変更を行ってください。(⇒ P28)

アドバイス

待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】の設定に
している時など、背景のみを表示したい場合は、
表示 OFF に設定することをおすすめします



便利な機能

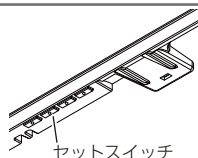
待機画面の表示内容を選ぶ

待機画面の表示項目を 111 種類（表示 OFF 含む）から選ぶことができます。

設定方法

1. 待機画面で【セットスイッチ】を短押しし、
表示項目変更モードに入る

リモコン 【セット】を短押しする



2. 【ネクストスイッチ】で表示内容を変更したい
エリアを選択し、【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【アップ/ダウン/レフト/ライト】で変更し
たいエリアを選択し、【セット】で決定する



3. 表示項目選択画面が表示されます

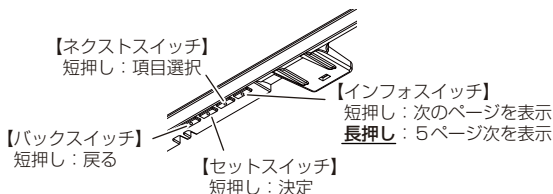


表示項目選択画面の操作

- ・表示項目選択画面で【ネクストスイッチ】を押すと次の項目が選択されます。
選択後、【セットスイッチ】を押すことで決定します。
- ・【インフォスイッチ】を短押しすると次ページ、長押しすると5ページ次を
表示します。
- ・【バックスイッチ】を短押しすると変更内容が破棄され待機画面に戻ります。

リモコン ・【アップ/ダウン】で項目を選択し、【セット】で決定、【ロードセレクト】
を短押しすることで待機画面に戻ります

- ・【レフト/ライト】を短押しすると前/次のページを表示し、長押しする
ことで5ページ前/5ページ次のページを表示する



待機画面の壁紙を選ぶ

待機画面の壁紙を【ブルー】・【レッド】・【ブラック】・【ユーザーフォト】から選ぶことができます。

お買い上げ時は、【ブルー】が設定されています。

設定方法

1. 待機画面で【セットスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させる。

リモコン 【セット】を**長押し**する

2. [設定] が選択されているので、
【セットスイッチ】を押す。

リモコン 【セット】で決定する



3. [機能設定] が選択されているので、
【セットスイッチ】を押す。

リモコン 【セット】で決定する



便利な機能

4. [待機画面壁紙設定] が選択されているので、
【ネクストスイッチ】を押してパターンを選択し【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【レフト/ライト】で選択し【セット】で決定する



5. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。

リモコン 【ロードセレクト】を**長押し**して待機画面に戻る

- ・【バックスイッチ】を短押し（リモコンでは【ロードセレクト】を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

便利な機能

ユーザーフォト機能

本製品の microSD カード内に、携帯電話などで撮った画像を保存することで液晶画面に表示することができます。

※ 表示できる画像は 1 枚のみです。2 枚以上保存すると表示できません。

1. 本体の電源を OFF にし、microSD カードを取り出します。(⇒ P21)
⚠ microSD カードを取り出す際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。
2. パソコンから付属の microSD カードの『user』フォルダー内に画像を 1 枚のみ 保存する。
3. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がるまで挿入し、電源を入れる。(⇒ P21)
⚠ microSD カードを挿入する際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。
4. 待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】に設定する。(⇒ P29)
5. 待機画面に保存した画像が表示されます。
 - ・ 表示できない画像や 2 枚以上画像が保存されている場合、黒画面が表示されます。



表示できるファイル仕様

ファイル名称	8 文字 / 半角英数字 (英字は大文字)
対応ファイル形式 / 拡張子	JPEG ファイル / jpg (拡張子が jpeg の場合表示できません)
最大解像度	1024 × 768 (液晶サイズ 400 × 240 を超える場合は縮小して表示します)
最大ファイルサイズ	1MB

👉 アドバイス

ユーザーフォトが表示されない場合

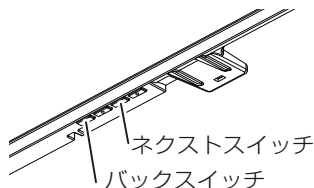
- ・ 拡張子が .jpeg の場合表示できません。
- ・ ファイルの形式によっては表示できない場合があります。本製品が対応しているファイルは、サンプリング比が 4:2:0、4:2:2 のデータのみになります。グレースケールやサンプリング比が 4:4:4 (パソコンで加工した画像に多い形式) などは表示できません。表示できない場合は変換を行なってください。

液晶表示の ON/OFF を切替える

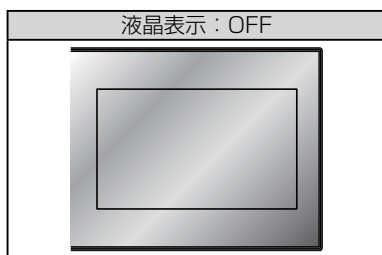
液晶表示の ON・OFF を切替えることができます。

設定方法

1. 本体の【ネクストスイッチ】と【バックスイッチ】を同時長押しする。
リモコン 【パワー】を短押しする



2. 液晶表示の ON・OFF が切替わります。



アドバイス

- ・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は画面表示が ON になります。
- ・液晶表示 OFF 時は、リモコンの【セットスイッチ】または本体の【セットスイッチ】を押すことで約 15 秒間画面表示されます。
- ・設定メニュー表示中、マップコード表示中や警報中は液晶表示パターンを切替えることはできません。

便利な機能

ユーザーポイントを登録する



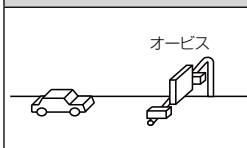
未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

登録方法

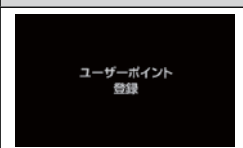
①ポイントを登録したい地点で各種警報をしていないときに



②本体の【バックスイッチ】を長押しする



③「チャラン♪ ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



リモコン 【ユーザーポイント】を長押しする

登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティモード設定時に警報します。
シティモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

👉 アドバイス

ユーザーポイント解除方法

登録したポイントの警報中に再度上記操作を行うと「チャラン♪ ユーザーポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

ユーザーポイントの登録ができない場合

- ・GPS 衛星が受信できないと「ピピピピピピ ♪ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・各種警報中は登録することができません。
- ・一度登録した場所（登録場所の半径約 200m）に、再度登録しようとした場合、「チャラン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ・ユーザーポイントを 100 件を超えて登録しようとした場合、「チャラン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 注意

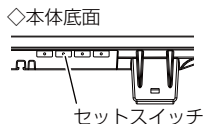
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

① 各種警報中に



② 本体の【セットスイッチ】を短押する



③ 「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。

ミュートアイコン



リモコン 各種警報中に【ミュート】を短押する

👉 アドバイス

- ・ ミュート中に再度上記操作を行う、または待機画面に戻るとミュート状態は解除されます。
- ・ ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
- ・ 下記の場合もミュートアイコンが表示されます。
 - ・ 誤警報の登録地点 (⇒ P34)
 - ・ 対向車線オービスのレーダー波をキャンセルした時 (⇒ P35)
 - ・ オービスポイントのキャンセル地点 (⇒ P36)
 - ・ ASC 機能が作動中 (⇒ P58)
 - ・ LSC 機能が作動中 (⇒ P59)



誤警報地点を登録する

- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 200m 内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は、50 件です。

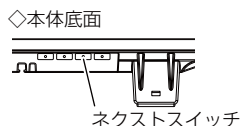
⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

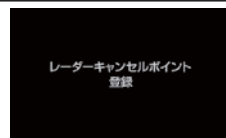
①レーダー警報中に



②本体の【ネクストスイッチ】を長押しする



③「チャラン♪ レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



リモコン レーダー警報中に【レーダーキャンセル】を長押しする

👉 アドバイス

レーダーキャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に、再度上記操作を行うと「チャラン♪ レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

- ・レーダー（ステルス含む）受信中でも衛星が受信できないと「ピッピッピッ♪ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、「チャラン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ・レーダーキャンセルポイントを 50 件を超えて登録しようとした場合、「チャラン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

誤警報地点を自動で検知する



- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所を自動で認識し、2 日間に 2 回通過した際に誤警報地点として登録を行うか選択できます。
- ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P50)

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

1. 誤警報する場所を 2 日間に 2 回通ると、
[レーダーキャンセルポイント検知画面] が表示される。

レーダーキャンセルポイント検知
ポイントを登録しますか？

[本体スイッチ操作]

SET : 実行 BACK : キャンセル

2. 本体の【セットスイッチ】を短押しすると、誤警報地点として登録される。

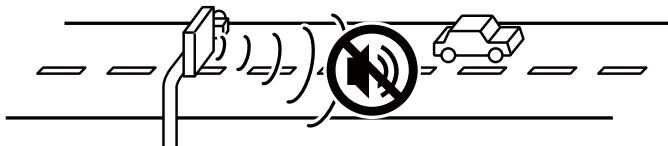
リモコン 【セット】を短押しする

- ・キャンセルする場合は本体の【バックスイッチ】を短押し（リモコンでは【ロードセレクト】を短押し）するとキャンセルします

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする



- ・対向車線のレーダー式オービス、H システムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し警報をミュートします。
- ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P50)



⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には十分お気を付けください



オービスポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N システムポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を 1 地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は、30 件です。
- ・同時にレーダー波もキャンセルされます。

⚠ 注意

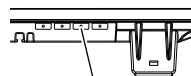
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

① オービス警報中に



② 本体の【ネクストスイッチ】を長押しする

◇本体底面



ネクストスイッチ

③ 「チャラン♪」警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



リモコン オービス警報中に【レーダーキャンセル】を長押しする

👉 アドバイス

警報キャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に、再度上記操作を行うと「チャラン♪ 警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

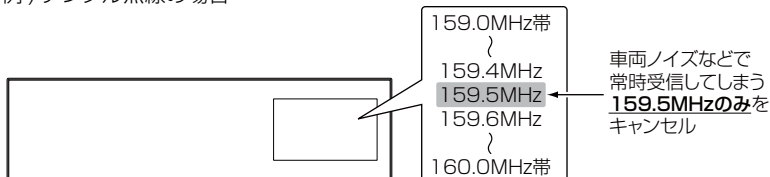
警報キャンセルポイントを 30 件を超えて登録しようとした場合、「チャラン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

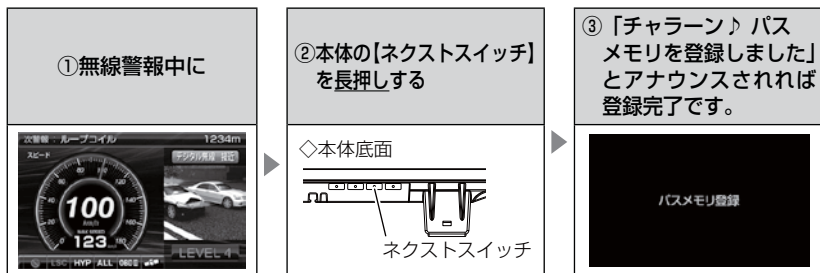
※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（登録）できません。

（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

・無線設定（⇒P52）でOFFに設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



👉 アドバイス

無線キャンセル登録解除方法

レーダー本体をオールリセットすると登録を解除することができます。ただし、その他の設定した内容もすべてお買い上げ時の状態になります。（⇒P103）

登録ができない場合

「チャラン♪登録できません」とアナウンスされます。

公開取締情報



公開取締情報とは

各都道府県の警察で交通違反を抑止するために公開される取締情報です。この機能には、ホームエリア（⇒P40）とドライブエリア（⇒P40）と検知（⇒P41）の3つモードで表示を行うことができます。

※ 設定が OFF の場合や一度も GPS を受信していない場合は表示されません。

※ 工場出荷時、公開取締情報のデータは入っていません。

※ パソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして公開取締情報のデータをダウンロードし、付属の microSD カードに保存してください。

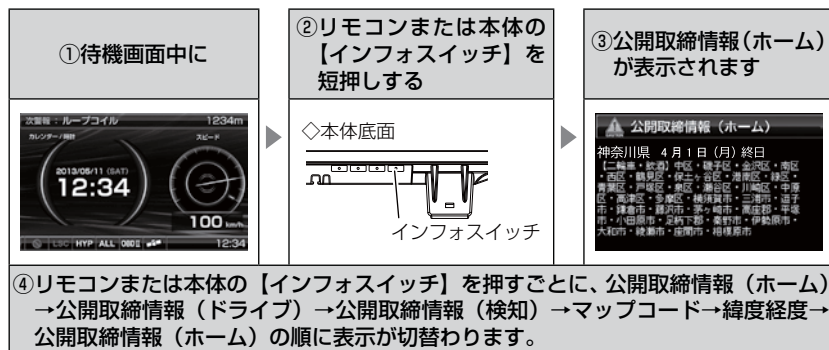
公開取締情報を表示する

● 公開取締情報表示 1

レーダー本体の電源を入れると、オープニング画面→公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→待機画面の順に表示されます。

● 公開取締情報表示 2

公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→公開取締情報（検知）→マップコード→緯度経度→公開取締情報（ホーム）の順に情報が確認できます。



- ・待機画面に戻すには、本体の【バックスイッチ】または、リモコンの【ロードセレクトスイッチ】を押してください。
- ・公開取締情報（ホーム / ドライブ）のエリアは任意で設定できます。（⇒P40）
- ・スイッチ操作による公開取締情報（検知）表示は、検知した最新の履歴を表示します。検知していない場合は表示を行いません。

● 公開取締情報表示 3

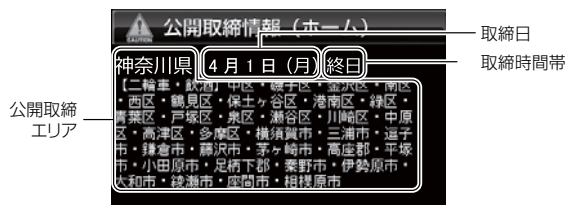
県境（⇒ P77）を通過すると、県境アナウンス→検知した県の公開取締情報→待機画面の順に表示されます。

※ 公開取締情報検知の設定（⇒ P41）を ON にすることで表示されます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

画面表示について



👉 アドバイス

- ・ microSD カードに公開取締情報のデータがない場合や解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【公開取締情報のデータがありません】と表示されます。
- ・ microSD カードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察から取締情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面上に【取締にご注意ください。安全運転をこころがけましょう。】と表示されます。

便利な機能

公開取締情報（ホーム / ドライブ）を設定する

- ・公開取締情報を表示する地域を2ヶ所設定することができます。
- ・お買い上げ時は、公開取締情報ホーム設定は【東京】に設定され、公開取締情報ドライブ設定は【OFF】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面で【セットスイッチ】を**長押し**してメインメニュー画面を表示させる。

リモコン 【セット】を**長押し**する

2. 【ネクストスイッチ】で[公開取締情報設定]を選択し、【セットスイッチ】を短押します。

リモコン 【ダウン】で選択し、【セット】で決定する



3. 【ネクストスイッチ】で[ホーム設定]または[ドライブ設定]の設定表示部を選択し【セットスイッチ】を短押します。

リモコン 【アップ/ダウン】で選択し、【セット】で決定する



4. 【ネクストスイッチ】で表示させたいエリアを選択し、【セットスイッチ】を短押します。

リモコン 【アップ/ダウン/レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する

- ・ OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、九州エリアから選択します。
- ・ OFF に設定すると、表示を行いません。



5. 【ネクストスイッチ】で表示させたい都道府県を選択し、【セットスイッチ】を短押しして決定する。

リモコン 【アップ/ダウン/レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する

- ・ 4 で設定したエリアの都道府県が表示されます。



公開取締情報検知を設定する

- ・公開取締検知を ON にすることで、県境を通過した時に公開取締情報を表示することができます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面で【セットスイッチ】を**長押し**してメインメニュー画面を表示させる。

リモコン 【セット】を**長押し**する

2. 【ネクストスイッチ】で [公開取締情報設定] を選択し、【セットスイッチ】を短押す。

リモコン 【ダウン】で選択し、【セット】で決定する



3. 【ネクストスイッチ】で [検知設定] の設定表示部を選択し、【セットスイッチ】を短押す。

リモコン 【アップ/ダウン】で選択し、【セット】で決定する



4. 【ネクストスイッチ】で [ON] または [OFF] を選択し【セットスイッチ】を短押しして決定する。

リモコン 【レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する



アドバイス

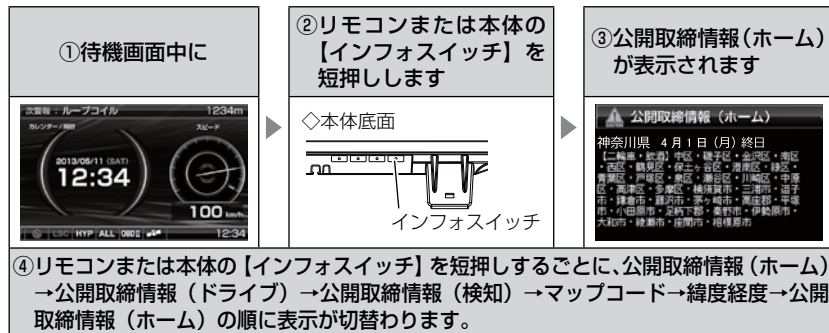
該当する取締情報がある場合、県境 (⇒ P77) を通過すると画面上に公開取締情報が表示されます。

便利な機能

マップコード・緯度経度を表示する

公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→公開取締情報（検知）→マップコード→緯度経度→公開取締情報（ホーム）の順に情報が確認できます。

※ 公開取締情報は設定が ON の場合のみ表示されます。



- ・待機画面に戻すには、リモコンの【ロードセレクトスイッチ】または本体の【バックスイッチ】を押してください。
- ・マップコードおよび緯度経度表示は、場所を移動しても自動で表示は更新されません。

⚠ 注意

- ・運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。
- ・各画面表示中は警報を行いません。
- ・各画面表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、表示を待機画面に戻してから変更を行ってください。
- ・GPS の受信状況や、マップコードでの場所の特定が約 30m 四方（標準マップコード）までのため、GPS の測位誤差を含めて 30 ~ 100m 程マップコードを表示させた地点と地図上との誤差がでることがあります。予めご了承ください。
- ・マップコードは場所により桁数の違いがあります。最大 10 桁（標準マップコード）まで表示します。

👉 アドバイス

- ・マップコードに対応したカーナビなどの機器やインターネット上の web サイトなどを使用すれば、場所の特定が簡単にできます。（⇒ P105）

GPS データを更新する

- ・本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ)、オービス写真データおよび地図データは、最新バージョンへの更新ができます。
- ・弊社調査地点以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。
※ 公開取締情報は microSD カード内へコピーし、設定を ON にする事で使用できます。レーダー本体での更新操作は必要ありません。(⇒ P40)
- ※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンからダウンロードする (microSD への書き込み)

◆必要な物

- ・パソコン (対応 OS: Windows)
- ・付属 microSD カードにデータを書込むためのメモリーカードリーダー

◆更新方法

下記 2 通りの方法でデータの書き込みができます。

方法①ワンクリック DL App を使用する

弊社ホームページよりダウンロードできる『ワンクリック DL App』をインストールすることで、カンタンに GPS データや公開取締情報をダウンロードし、microSD カードに書き込むことができます。



方法② microSD カードに直接書き込む

セキュリティなどによりアプリケーションをインストールできない場合や、『ワンクリック DL App』が動作しない場合は、弊社ホームページより GPS データをダウンロードし、microSD カードにデータを直接書き込んでください。



👉 アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービスセンターまでお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しましては**有料**となります。あらかじめご了承ください。

〒 470-0206

住所 愛知県みよし市筋生町下石田 60 番

電話 0561-36-5654

株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

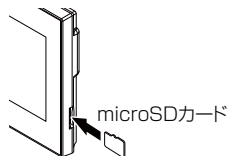
便利な機能

レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした microSD カードをレーダー本体に読み込ませることで、GPS データの更新ができます。

1. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がするまで差し込む。(⇒ P21)

⚠ microSD カードを挿入する際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。



2. シガープラグコードを接続 (⇒ P14) して、レーダー本体の電源を入れる。

・ GPS データが microSD カードに保存されている場合、電源を入れると操作 4. から表示されます。

3. 待機画面で【セットスイッチ】を長押しし、メインメニュー画面を表示させ、【ネクストスイッチ】で「データ更新」を選択し、【セットスイッチ】を短押す。



リモコン 【セット】を長押ししメインメニューを表示させ、【ライト】で選択し、【セット】で決定する

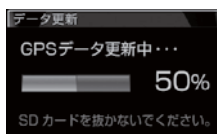
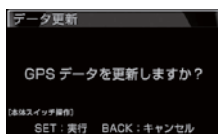
4. 現在の GPS データの情報が表示されるので、【セットスイッチ】を短押す。



リモコン 【セット】を短押す
※キャンセルする場合は【ロードセレクト】を短押す

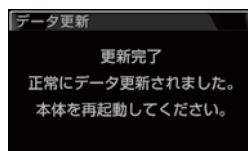
5. 確認画面で【セットスイッチ】を短押すると、データ更新が開始される。

リモコン 【セット】を短押す
※キャンセルする場合は【ロードセレクト】を短押する



6. 更新が完了したら【セットスイッチ】を短押しするか、電源を入れ直し、再起動する。

リモコン 【セット】を短押しする



7. レーダー本体が正常に起動したら、データ更新は完了です。

表示画面	エラー	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後もデータ更新画面から切替わりません。	再起動後、GPS データのアップデートを行なってください。
	電源起動時「データの異常を検知しました。データ更新を行ってください。」とエラーメッセージが表示される。	エラー画面の後に、GPS データ情報画面が表示されるので、再度 GPS データのアップデートを行なってください。
	「有効なデータが存在しません。」とエラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データを microSD カードにコピーしてください。
	「SD カードが挿入されていません。」とエラーメッセージが表示される。	microSD カードの挿入を確認してください。

⚠ 注意

- microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。
 - microSD カードを無理に抜き差ししたり、microSD カード以外のものを挿入すると、microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
 - アップデート中は、microSD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
- ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行なってください。

便利な機能

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を 4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

1. 待機画面で【セットスイッチ】を**長押し**してメインメニュー画面を表示させ、[設定]が選択された状態で、【セットスイッチ】を短押します。

リモコン 【セット】を**長押し**してメインメニューを表示させ、【セット】で決定する



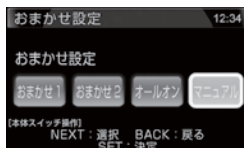
2. 【ネクストスイッチ】で [おまかせ設定] を選択し、【セットスイッチ】を短押します。

リモコン 【ダウン】で選択し、【セット】で決定する



3. 【ネクストスイッチ】で [おまかせ 1・2] [オールオン] [マニュアル] の中から選択し、【セットスイッチ】を短押して決定する。

リモコン 【レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する



[おまかせモード 1・2]..... 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ

[オールオンモード] すべての機能を使いたい方におすすめ

[マニュアルモード] お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

👉 アドバイス

- ・お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。ただし、ロードセレクト機能は『AUTO』に設定されています。
- ・おまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードの設定中は『GPS 設定』および『無線設定』の設定を変更することは**できません**。
- ・全てのモードで『機能設定』の設定を変更することはできます。
- ・セーフモードの設定を『ALL-ON』に設定している場合、セーフティウィーク期間中はオールオンモードになります。(⇒ P63)
- ・ASC、LSC の設定はおまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードにした後に、マニュアルモードに戻しても設定は**戻りません**。変更する場合は、再度設定を行なってください。

設定内容一覧

	機 能	おまかせ モード1	おまかせ モード2	オールオン モード	マニュアル モード		
無線 設定	カーロケ	HI	HI	HI	P50～52の設 定に なり ます。 オールリ セッ ト、お 買 い 上 げ 時 の 内 容 は オール オン モー ドの 内 容 に な り ま す。 ※た だ し、 ロー ドセ レ ク ト機 能は 『AUTO』 に 設 定 さ れ て い ま す。		
	350.1MHz						
	デジタル						
	取締特小	OFF	OFF				
	署活系						
	ワイド						
	警察 / 消防ヘリテレ						
	レッカー						
	新救急						
	消防						
	高速管理車両						
	警察活動						
	警備						
	タクシー						
パトロールエリア設定	ON	ON	ON				
GPS 設定	W オービス	OFF	OFF	距離：500m			
	取締ポイント	ON	ON				
	白バイ警戒エリア						
	駐車監視エリア					サイレント	
	信号無視取締機ポイント	ON					
	過積載取締機ポイント						
	警察署エリア					OFF	
	交番エリア						
	高速道路交通警察隊エリア						
	事故ポイント						
	N システム						
	SA/PA/HO						
	道の駅ポイント	OFF	OFF				
	急カーブポイント						
	トンネルポイント						
	県境ポイント						
	分岐合流ポイント						
	逆走お知らせポイント						
	消防署エリア						
	スクールエリア						
	踏切ポイント						
	ASC				AUTO		
	LSC				ON		
	ロードセレクト		AT		AT	ALL	AT

設定操作

設定方法

おまかせ設定がマニュアルモード選択時(⇒P46)に、全ての機能をそれぞれ設定することができます。マニュアルモード以外では、GPS および無線の設定変更はできません。

(『チャラント』マニュアルモードにしてください)とエラー音が鳴ります)

※ 何も画面をタッチしないと約 30 秒後、自動的に待機画面に戻ります。

(そのとき、途中まで選択した設定は保存されます)

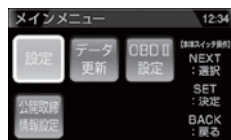
例：N システムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. 待機画面中に【セットスイッチ】を**長押し**して、メインメニュー画面を表示させる。

リモコン 【セット】を**長押し**する

2. [設定] が選択された状態で【セットスイッチ】を短押す。

リモコン 【セット】で決定する



3. 【ネクストスイッチ】で [GPS 設定] を選択し、【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【ライト】で選択し、【セット】で決定する



4. 【セットスイッチ】を短押しして [N システム設定] を表示させる。

リモコン 【アップ/ダウン】で項目を変更する



5. 【ネクストスイッチ】で [OFF] を選択し、【セットスイッチ】で決定する

リモコン 【レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する



・ 現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。

6. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面まで戻る

リモコン 【ロードセレクト】を**長押し**して待機画面に戻る

- ・ 【バックスイッチ】を短押し(リモコンでは【ロードセレクト】を短押し)すると一つ前の画面に戻ります。
- ・ 続けて別項目を設定することもできます。

設定内容一覧

メインメニュー

待機画面



【セットスイッチ】を長押し
リモコン【セット】を長押し



設定：
設定メニューに入ります。

データ更新：
GPS データの更新を行います。(⇒P44)

OBD II 設定：
OBD II の設定を行います。(⇒P90)

公開取締情報設定：
公開取締情報の設定を行います。(⇒P40)



機能設定：
各種機能の設定を行います。(⇒P53)

GPS 設定：
各種 GPS 警報の設定を行います。(⇒P68)

無線設定：
各種無線警報の設定を行います。(⇒P82)

おまかせ設定：
おまかせモードの設定を行います。(⇒P46)

設定操作

機能設定一覧

設定項目	内容
待機画面壁紙設定 (⇒ P28)	【ブルー】／レッド／ブラック／ユーザーフォト
ロードセレクト設定 (⇒ P53)	CTY／HWY／ALL／【AUTO】
オービス警報表示設定 (⇒ P54)	【ナビゲーションスコープ】／スマート
その他警報表示設定 (⇒ P55)	【スタンダード】／シンプル／スマート
オービス接近警報設定 (⇒ P56)	【固定】／速度連動
明るさ（昼間）設定 (⇒ P24)	1／2／【3】／4
明るさ（夜間）設定 (⇒ P24)	1／2／【3】／4
ディマー設定 (⇒ P57)	OFF／照度センサー／時間／【AUTO】
セーフティードライブサポート設定 (⇒ P57)	【OFF】／鈍感／やや鈍感／やや敏感／敏感
ASC 設定 (⇒ P58)	LO／HI／S-HI／HYP／【AT】
LSC 設定 (⇒ P59)	OFF／【ON】／ALL ON
アラーム設定 (⇒ P59)	【BZ1】／BZ2／BZ3／ML／NA
レーダーキャンセルポイント検知設定 (⇒ P35)	OFF／【ON】
対向車線オービスキャンセル設定 (⇒ P35)	OFF／【ON】
エフェクト設定 (⇒ P60)	【OFF】／エフェクト1／エフェクト2
操作音設定 (⇒ P61)	OFF／【ON】
オープニング音設定 (⇒ P61)	OFF／【ON】
お知らせ設定 (⇒ P62)	【OFF】／ON
セーフモード設定 (⇒ P63)	OFF／【ON】／ALL ON
車両重量設定 (⇒ P64)	軽自／【小型】／中型／大型／入力

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ 【太字】は初期設定になります。

GPS 設定一覧

設定項目	内容
W オービス設定 (⇒ P68)	OFF / [500m] / 1km / 1.5km
N システム設定 (⇒ P69)	OFF / [ON]
取締ポイント設定 (⇒ P70)	OFF / [ON]
信号無視取締機ポイント設定 (⇒ P71)	OFF / [ON]
過積載取締機ポイント設定 (⇒ P72)	OFF / [ON]
白バイ警戒エリア設定 (⇒ P72)	OFF / [ON]
警察署エリア設定 (⇒ P73)	OFF / [ON]
交番エリア設定 (⇒ P73)	OFF / [ON]
高速道路交通警察隊エリア設定 (⇒ P74)	OFF / [ON]
事故ポイント設定 (⇒ P74)	OFF / [ON]
SA/PA/HO 設定 (⇒ P75)	OFF / [ON]
道の駅設定 (⇒ P76)	OFF / [ON]
急カーブ設定 (⇒ P76)	OFF / [ON]
トンネルポイント設定 (⇒ P77)	OFF / [ON]
県境設定 (⇒ P77)	OFF / [ON]
分岐 / 合流設定 (⇒ P78)	OFF / [ON]
駐車監視エリア設定 (⇒ P79)	OFF / [ON] / サイレント (※ 1)
逆走お知らせ設定 (⇒ P80)	OFF / [ON]
消防署エリア設定 (⇒ P81)	OFF / [ON]
スクールエリア設定 (⇒ P81)	OFF / [ON]
踏切ポイント設定 (⇒ P79)	OFF / [ON] / サイレント (※ 1)

※ 1 画面表示のみで音声アナウンスは行わない設定です。

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ **【太字】** は初期設定になります。

設定操作

無線設定一覧

設定項目	内容
カーロケ無線設定 (⇒ P83)	OFF / LOW / [HI]
350.1MHz 無線設定 (⇒ P84)	OFF / LOW / [HI]
デジタル無線設定 (⇒ P84)	OFF / LOW / [HI]
署活系無線設定 (⇒ P85)	OFF / LOW / [HI]
ワイド無線設定 (⇒ P85)	OFF / LOW / [HI]
取締特小無線設定 (⇒ P85)	OFF / LOW / [HI]
警察活動無線設定 (⇒ P86)	OFF / LOW / [HI]
警察ヘリテレ無線設定 (⇒ P87)	OFF / LOW / [HI]
パトロールエリア設定 (⇒ P86)	OFF / [ON]
新救急無線設定 (⇒ P88)	OFF / LOW / [HI]
消防ヘリテレ無線設定 (⇒ P87)	OFF / LOW / [HI]
消防無線設定 (⇒ P88)	OFF / LOW / [HI]
レッカー無線設定 (⇒ P88)	OFF / LOW / [HI]
高速管理車両無線設定 (⇒ P89)	OFF / LOW / [HI]
警備無線設定 (⇒ P89)	OFF / LOW / [HI]
タクシー無線設定 (⇒ P89)	OFF / LOW / [HI]

おまかせ設定一覧

設定項目	内容
おまかせ設定 (⇒ P46)	おまかせ 1 / おまかせ 2 / オールオン / [マニュアル]

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ **【太字】** は初期設定になります。

機能設定

ロードセレクト設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → ロードセレクト 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・GPS 警報を行う走行エリアを ALL / CTY / HWY / AUTO から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。

設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード		一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード		一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード		高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

⚠ 注意

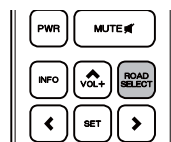
オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。

そのため、下記のような場合、実際の走行道路と設定が異なり、GPS 警報を行わない事があります。

- ・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

👉 アドバイス

リモコンで操作する場合、待機画面で【ロードセレクト】を短押することで、直接走行エリアを変更することができます。



設定項目

オービス警報表示設定 ©INCREMENT P. CORP

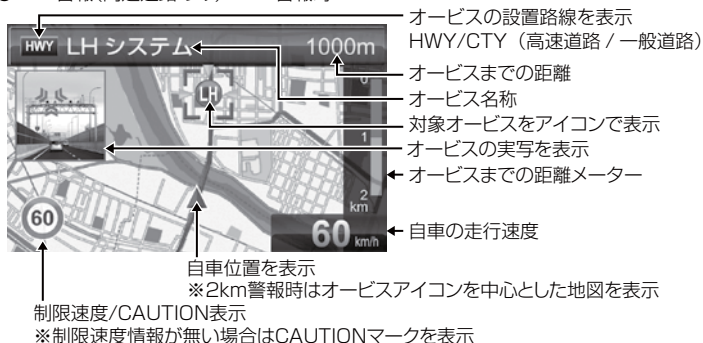
メインメニュー → 設定 → 機能設定 → オービス警報表示 詳しい設定操作はP48を参照ください。

- ・オービス警報画面を ナビゲーションスコープ / スマート から選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ナビゲーションスコープ】に設定されています。

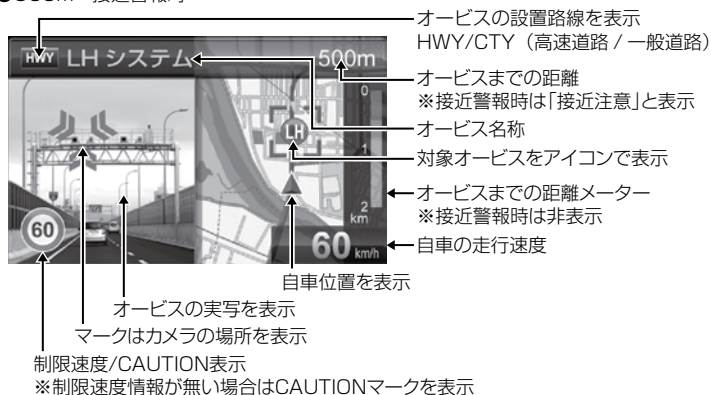
■ ナビゲーションスコープ

オービス (GPS) 警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置をわかりやすく表示します。

●2km警報(高速道路のみ)/1km警報時



●500m～接近警報時



■ スマート

次警報予測表示エリアにオービス警報を表示します。



その他警報表示設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → その他警報表示 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・オービス警報以外の警報画面を スタンダード / シンプル / スマート から選択できます。
- ・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。

設定	内容	表示画面
スタンダード	警報内容を 3D でグラフィカルに表示します。	
シンプル	警報内容をワイヤーフレームでシンプルに表示します。	
スマート	警報内容を次警報表示エリアに表示します。	

設定項目

オービス接近警報設定

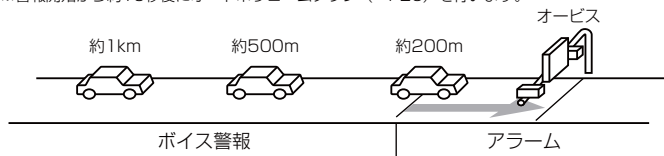
メインメニュー → 設定 → 機能設定 → オービス接近警報 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。

※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン（⇒P26）を行います。



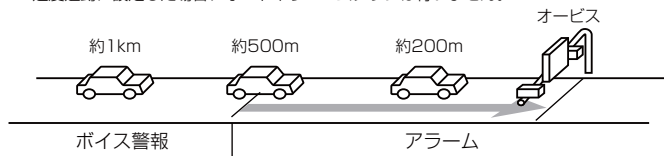
■速度連動

・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

・制限速度以下の場合、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。

・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



速度連動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム

ディマー設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 機能設定 ⇒ **ディマー** 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・オートディマー機能 (⇒ P25) の設定を、照度センサー / 時間 / AUTO / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

[照度センサー] 周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
 [時間] 時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
 [AUTO] 照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
 [OFF] 常に [明るさ (昼間) 設定] (⇒ P24) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

アドバイス

照度センサーに設定していると、取付け場所によっては常にオートディマー機能が作動する事があります。その場合、設定を [時間] または [OFF] に切替えて使用してください。

セーフティードライブサポート設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 機能設定 ⇒ **セーフティードライブサポート** 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

急加速や急減速など、一定以上の「G (加速・減速)」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

- ・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の 5 段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G (急ハンドル) を検出した場合	急ハンドルを検知しました。ご注意ください。
後方向に G (急加速) を検出した場合	急発進を検知しました。ご注意ください。
前方向に G (急減速) を検出した場合	急ブレーキを検知しました。ご注意ください。

設定項目

ASC 設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → ASC 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT] に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。※警報画面表示は行います。
- ・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と車速に応じて受信感度に変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD II アダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

マニュアル設定

マニュアル設定することで、受信感度を固定することができます。
下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	
HI	郊外地	中速走行	
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER	高速道路	高速走行	

LSC 設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → **LSC** 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞などにより車が低速走行時は、警報音を自動的にミュートする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をミュート

[ALL-ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をミュート

[OFF] 走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をミュートする

LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～30Km/h		しない
	30Km/h 以上		する
LSC 機能を OFF または OBD II アダプター未接続で衛星を受信していない時			する

アラーム設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → **アラーム** 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・レーダー警報およびオービス接近時の警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 / メロディ / ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
- ・お買い上げ時は、【BZ1】に設定されています。

[BZ1・2・3 (ブザー)] 警報音をブザーで鳴らします

[ML (メロディ)] 警報音をメロディ音、[情熱大陸] で鳴らします

[NA (ナレーション)] 警報を音声アナウンスでお知らせします

設定項目

エフェクト設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 機能設定 ⇒ エフェクト 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

音声アナウンス前後に用いる擬音効果です。下記の設定のように各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

👉 アドバイス

通話音声を受信できる無線警報の場合、エフェクトモードの設定に関わらず通話音声流れます。

項 目		OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
GPS 警報	オービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	ダブルオービス		効果音のみ	アナウンスのみ
	N システム			
	取締ポイント			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	白バイ警戒エリア			
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント			
	SA/PA/HO			
	道の駅			
	急カーブ			
	トンネルポイント			
	分岐・合流			
	駐車監視エリア			
	逆走お知らせ			
	消防署エリア			
	スクールエリア			
	踏切ポイント			
	県境		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス

項 目	OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
無線警報	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
カーロケ無線			
350.1 無線			
デジタル無線			
署活系無線			
ワイド無線			
取締特小無線			
警察活動無線			
警察ヘリテレ無線			
パトロールエリア			
新救急無線			
消防ヘリテレ無線			
消防無線			
レッカー無線			
高速管理車両無線			
警備無線			
タクシー無線			

操作音設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 機能設定 ⇒ 操作音 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・操作時の確認音の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

オープニング音設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 機能設定 ⇒ オープニング音 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・オープニング効果音の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定項目

お知らせ設定

メインメニュー

⇒ 設定

⇒ 機能設定

⇒ お知らせ

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態	アナウンス内容
衛星受信	衛星を受信しました
衛星未受信	衛星を受信できません
起動後、2 時間経過	運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリアの切替えアナウンス (オートモード設定時)	(ハイウェイ / シティ / オール) モードに切替えます
あいさつアナウンス	※下記表参照

電源 ON 時のあいさつアナウンスは起動時刻により切替わります。

起動時刻	アナウンス内容
4 : 00 ~ 9:59	おはようございます
10:00 ~ 17:59	こんにちは
18:00 ~ 3:59	こんばんは

セーフモード設定

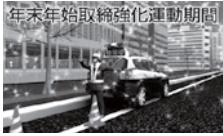
メインメニュー → 設定 → 機能設定 → セーフモード 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・セーフティウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切替える設定です。
- ・セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示を行います。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ALL ON.....電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。

ON.....電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。

OFF電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※統一地方選挙のある年は 5月11日～5月20日 に変更となります。	春の交通安全運動期間です 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

車両重量設定

メインメニュー⇒設定⇒機能設定⇒**車両重量** 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

車両総重量を設定することで、『パワーチェック info』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。

下記表を参考に自車の車両重量に近い設定を選択してください。

お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設 定	車両重量の目安
軽自動車	～ 1250kg
小型車	1251 ～ 1750kg
中型車	1751 ～ 2250kg
大型車	2251kg ～

重量を入力して設定する

車検証などに記載されている車両総重量を入力して設定してください。

1. 【ネクストスイッチ】で【入力】を選択し、【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する

2. [車両総重量入力画面]が表示されるので、【ネクストスイッチ】で数字を選択、【セットスイッチ】で決定を繰り返し、車両総重量を入力後、【ネクストスイッチ】で【登録】を選択、【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【アップ/ダウン/レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する

3. 入力した車両総重量が左上の登録重量に表示される。



⚠ 注意

規定外の重量を入力した場合、右記エラー画面が表示されます。その後自動で [車両総重量入力画面] に表示が切替わります。



■レーダー警報のしかた

レーダー式取締機 (⇒ P100) に接近した場合、下記のように警報を行います。

ディスプレイ表示		スタンダード 	シンプル 	スマート
レーダー式取締機までの距離 (電波の強さ)				
レベルメーター				
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。	
		HI		
		S-HI	アラーム音が鳴る	
		HYPER		

ステルス波を受信 (⇒ P100) した場合、下記のように警報を行います。

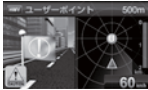
ディスプレイ表示		スタンダード 	シンプル 	スマート
レベルメーター				
アラーム音		ピコッピコッピコッ・・・ ※メロディ／ナレーション アラーム音が鳴ります。 設定の場合は、テンポは 変わらず警報を行います。		

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

※ 表示される速度は現在の走行している速度です。

設定項目

《オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス ※()内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道などによって変わります。	表示画面
ループコイル LHシステム Hシステム レーダー	約(※1)先(※2) [ループコイル / LH システム / H システム / レーダー] があります。 時速は約(※3) キロ。(※4)	
ユーザー登録 ポイント	約(※1)先(※5) ユーザーポイント があります。 時速は約(※3) キロ。(※4)	

- ※1 2キロ、1キロ、500m いずれかをアナウンスします。2キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※2 『高速道／一般道』のいずれかをアナウンスします。また500mの警報の場合、カメラ位置の方向(正面・左側・右側)をアナウンスします。
- ※3 アナウンスを始めた時の速度を10km/h単位(四捨五入)でアナウンスします。190km/h以上は「190キロ以上です」とアナウンスします。
- ※4 2キロ、1キロの警報の場合、制限速度または到達時間をアナウンスします。
 - ・制限速度データがあり、走行速度が制限速度を超えている場合は『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスを行います。
 - ・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合は『到達時間は〇〇秒以内です』とアナウンスを行います。
- ※5 ロードセレクト(⇒P53)が『シティーモード』/『ハイウェイモード』の状態で登録したユーザーポイントの場合は『高速道／一般道』のいずれかをアナウンスします。『オールモード』の状態で登録したユーザーポイントの場合、アナウンスはありません。

⚠ 注意

- ・※3のアナウンスの速度はアナウンスを開始した時の速度であり、ディスプレイ表示される速度は現在の走行している速度のため、アナウンス速度と表示される速度は違う場合があります。
 - ・※4の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
 - ・G＋ジャイロシステム(⇒P20)作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。また、走行速度に関わらず制限速度のアナウンスを行います。
- ※別売のOBDⅡアダプター接続時は走行速度と到達時間のアナウンスを行います。

《トンネル出口警報・トンネル内オービス警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道などによって変わります。	表示画面
トンネル出口 警報	(※ 1) トンネル出口 (※ 2) があります。 時速は約 (※ 3) キロ。(※ 4)	
トンネル内 オービス 警報※ 5	《トンネル手前での警報時》 (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。 時速は約 (※ 3) キロ。(※ 4)	
	《1 キロでの警報時》 約 1 キロ先 (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。(※ 4)	
	《500m での警報時》 この先 (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。	

- ※ 1 『高速道／一般道』のいずれかをアナウンスします。
 ※ 2 取締機の種類をアナウンスします。
 ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
 ※ 4 制限速度データがある場合は「制限速度は〇〇キロです」とアナウンスを行います。
 制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合は「時速は約〇〇キロ」とアナウンスを行います。（トンネル内オービス警報は、時速のアナウンスを行いません）
 ※ 5 別売の OBD II アダプター接続時は通常のオービス警報（⇒ P66）と同様の音声アナウンスを行います。

⚠ 注意

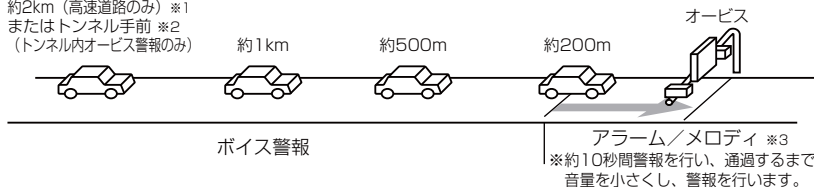
G + ジャイロシステム（⇒ P20）のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

オービスポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

◇警報を行う距離

約2km（高速道路のみ）※1
 またはトンネル手前 ※2
 （トンネル内オービス警報のみ）



- ※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くで平行する道路を走行中にも警報を行う場合があります。
 ※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。
 ※ 3 設定によりオービス接近アラームのタイミングを切替えることができます。（⇒ P56）

設定項目

GPS 設定

GPS 警報画面について



警報の種類

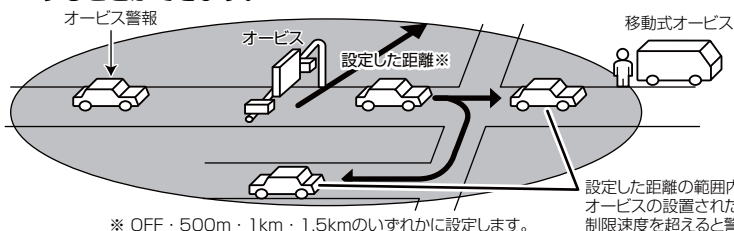
CAUTION マークまたは
専用アイコンを表示



ダブルオービス設定

メインメニュー → 設定 → GPS 設定 → W オービス 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
- ・オービスポイント通過後の距離は 500m / 1km / 1.5km / OFF から選択することができます。



アナウンス	表示画面
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	

⚠ 注意

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。



N システム /NH システム設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ N システム

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

N システム /NH システムポイントに接近するとお知らせします。

- ※ 対向車線上の N システム /NH システムへの警報は行いません。
- ※ GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。
- ※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス	表示画面
効果音、この先 (高速道 一般道) N システムがあります。	

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。
道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。

設定項目



取締ポイント設定

メインメニュー → 設定 → GPS 設定 → 取締ポイント

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

[スピード取締り]..... ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント

[検問取締り]..... 飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに行なっているポイント

[交通取締り]..... 一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっているポイント

[その他取締り]..... 上記以外の取締りを行なっているポイント※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。

[重点取締り]..... 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報

[最重点取締り]..... 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

👉 アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

状況	アナウンス	表示画面
スピード / 検問 / 交通 /	効果音、この先 一般道 [スピード / 検問 / 交通] 取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	
重点 / 最重点	効果音、この先 一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。 [重点 / 最重点] 取締りにご注意ください。	
その他	効果音、この先 (一般道) 取締ポイントがあります。取締りにご注意ください。	
回避	効果音、[スピード / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点] (※ 1) 取締ポイントを回避しました。	

※ 1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

《取締アイコン一覧》



スピード・移動式オービス取締り



過積載取締り



飲酒取締り



通行区分違反取締り



シートベルト・携帯電話取締り



右折禁止取締り



一時停止取締り



歩行者用道路徐行違反取締り



信号無視取締り



その他取締り

信号無視取締機ポイント設定



メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 信号無視取締機

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。	

設定

※ 走行エリア (⇒ P53) がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目



過積載取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 過積載取締機

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（ 高速道 一般道）過積載取締機にご注意ください。	



白バイ警戒エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 白バイ警戒エリア

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

状況	アナウンス	表示画面
通常	効果音、この付近 白バイ警戒エリアです。	
重点	効果音、この付近 白バイ重点警戒エリアです。 取締りにご注意ください。	

👉 アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行ったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能（⇒ P59）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は LSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
 - ※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。



警察署エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 警察署エリア

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 警察署エリアです。	

※ 走行エリア（⇒ P53）がハイウェイモード以外の時に有効です。



交番エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 交番エリア

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 交番エリアです。 取締りにご注意ください。	

※ 走行エリア（⇒ P53）がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目

高速道路交通警察隊エリア設定



メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 高速道路交通警察隊エリア

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 高速道路交通警察隊エリアです。 取締りにご注意ください。	

事故ポイント設定



メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 事故ポイント

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

本機に登録されている事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（ 高速道 一般道）事故多発ポイントがあります。	



SA/PA/HO 設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ SA/PA/HO

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

全国的高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録しており、サービスエリアまたはパーキングエリアに接近すると、2km 手前でお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 高速道サービスエリアがあります。	 サービスエリア
効果音、この先 高速道パーキングエリアがあります。	 パーキングエリア
効果音、この先 高速道ハイウェイオアシスがあります。	 ハイウェイオアシス

※ 走行エリア (⇒ P53) がシティモード以外の時に有効です。

設定項目



道の駅設定

メインメニュー⇒設定⇒GPS設定⇒道の駅ポイント

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

本機に登録されている道の駅付近に接近（約 1 km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、一般道 道の駅があります。	

※ 走行エリア（⇒ P53）がハイウェイモード以外の時に有効です。



急カーブ設定

メインメニュー⇒設定⇒GPS設定⇒急カーブポイント

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）急カーブがあります。	

※ 走行エリア（⇒ P53）がシティモード以外の時に有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- 全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



トンネルポイント設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ **トンネルポイント**

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）トンネルがあります。	

※ 走行エリア（⇒ P53）がシティモード以外の時に有効です。

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上のトンネル位置を登録して警報を行います、下記点にご注意ください。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

県境設定



メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ **県境**

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

県境付近に接近（約 1km）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、（※ 1）。	

※ 1 都道府県をアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による県境位置を登録して警報を行います、下記点にご注意ください。

- ・山間部やトンネル内または出口付近など、GPS の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
- ・全ての県境で警報するわけではありません。



分岐 / 合流設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 分岐 / 合流

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

本機に登録されている分岐合流付近に接近(約 500m)すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道 [分岐 / 合流] があります。	  分岐 合流

※ 分岐と合流のアナウンスは、それぞれ異なります。

※ 走行エリア (⇒ P53) がシティモード以外の時に有効です。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行います。下記点にご注意ください。

- 全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
- ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。



駐車監視エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 駐車監視エリア

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視(駐禁)エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	

※ 走行エリア (⇒ P53) がハイウェイモード以外の時に有効です。

※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P22) に「駐禁マーク」が表示されます。



⚠ 注意

弊社調査による監視エリアを登録して警報を行います。下記点にご注意ください。

- ・全ての監視エリアで警報するわけではありません。
- ・実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。



踏切ポイント設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 踏切ポイント

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

本機に登録されている踏切付近に接近 (約 200m) するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 ご注意ください。	

※ 走行エリア (⇒ P53) がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目



逆走お知らせ設定

メインメニュー → 設定 → GPS 設定 → 逆走お知らせ

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や、入口から本線に合流しようとする時、お知らせします。

《出入口が別方向の場合》

サービスエリアなどで停車後、20km/h 以上でサービスエリアなどの入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面の標識イラスト部分が切替わります。



《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。

その後発進し、速度が 20km/h 以上になった場合に、再度警報を行います。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	

⚠ 注意

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ ロードセレクト(⇒ P53)の設定および LSC の設定(⇒ P59)に関わらず、警報を行います。



消防署エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 消防署エリア

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 消防署エリアです。 緊急車両にご注意ください。	

※ 走行エリア（⇒ P53）がハイウェイモード以外の時に有効です。



スクールエリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ スクールエリア

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

本機に登録されている小学校、中学校、高校付近を 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。

※ 土曜日、日曜日は警報は行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 スクールエリアです。 安全運転を心がけましょう。	

※ 走行エリア（⇒ P53）がハイウェイモード以外の時に有効です。

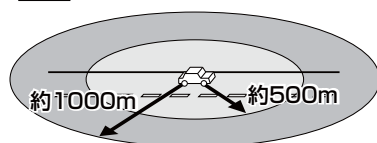
設定項目

無線設定

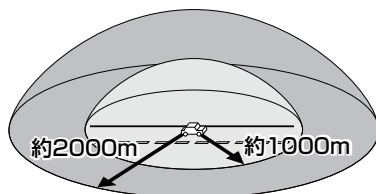
- ・本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- ・下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

□ … [LOW] 設定時

■ … [HI] 設定時



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- ・放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- ・使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

無線警報画面について



警報の種類

受信レベルを表示

カーロケ無線設定（カー・ロケーター・システム）

メインメニュー ⇒ **設定** ⇒ **無線設定** ⇒ **カーロケ無線**

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～カーロケ無線を受信しました。	 遠い ～ 近い ～ 接近
近い	効果音～カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	
回避	効果音～カーロケ無線を回避しました。	

⚠ 注意

- ・カー・ロケーター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

- ※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。
- ※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

設定項目

350.1MHz 無線設定（取締用連絡無線）

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ 350.1MHz 無線

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどで使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



アナウンス	表示画面
効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。	

デジタル無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ デジタル無線

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

各警察本部と移動局（緊急車両など）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～デジタル無線を受信しました。	
近い	効果音～デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	
		遠い ～ 近い ～ 接近

署活系無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ 署活系無線

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス	表示画面
効果音～署活系無線を受信しました。	

ワイド無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ ワイド無線

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。	
近い	効果音～ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	
		遠い ～ 近い ～ 接近

取締特小無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ 取締特小無線

詳しい設定操作は P48 を参照ください。

シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。	

設定項目

警察活動無線設定

メインメニュー⇒設定⇒無線設定⇒警察活動無線

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～警察活動無線を受信しました。	

パトロールエリア設定

メインメニュー⇒設定⇒無線設定⇒パトロールエリア

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面
効果音～パトロールエリアです。ご注意ください。	

👉 アドバイス

- ・受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内2つ以上の設定がONになっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- ・必ず検問、取締などを行なっているとは限りません。

警察／消防ヘリテレ無線設定

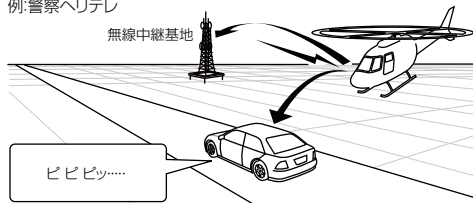
メインメニュー → 設定 → 無線設定 → 警察ヘリテレ無線

メインメニュー → 設定 → 無線設定 → 消防ヘリテレ無線

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

- ・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
- ・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。

例:警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が
装備されていないため、本製品では受信できないことが
あります。

※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ
受信することができます。

※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの接近に
関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アナウンス	表示画面
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を 受信しました。	
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を 受信しました。	

設定項目

新救急無線設定

メインメニュー⇒設定⇒無線設定⇒新救急無線 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 新救急無線を受信しました。	

消防無線設定

メインメニュー⇒設定⇒無線設定⇒消防無線 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 消防無線を受信しました。	

レッカー無線設定

メインメニュー⇒設定⇒無線設定⇒レッカー無線 詳しい設定操作は P48 を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ レッカー無線を受信しました。	

高速管理車両無線設定

メインメニュー⇒設定⇒無線設定⇒高速管理車両無線

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。
おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。	

警備無線設定

メインメニュー⇒設定⇒無線設定⇒警備無線

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 警備無線を受信しました。	

タクシー無線設定

メインメニュー⇒設定⇒無線設定⇒タクシー無線

詳しい設定操作は P48
を参照ください。

各地のタクシー会社が使用する無線です。

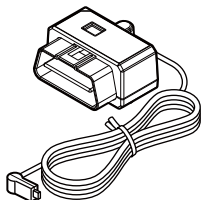
アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ タクシー無線を受信しました。	

OBD II アダプター (オプション) を使用する

OBD II アダプターを使用し、取付ける

弊社別売オプション OBD2-R1「OBD II アダプター」を使用することで、待機画面に車両の OBD II 情報を表示させることや、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD II からの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができますようになります。

OBD2-R1 OBD II アダプター



OBD II アダプターによる接続の際は、車両によってディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法は OBD II アダプターの取扱説明書をご確認ください。

また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定内容』は、弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

※ OBD II アダプターを接続する際は必ず、エンジンキーを OFF にして行なってください。故障の原因となります。

アドバイス

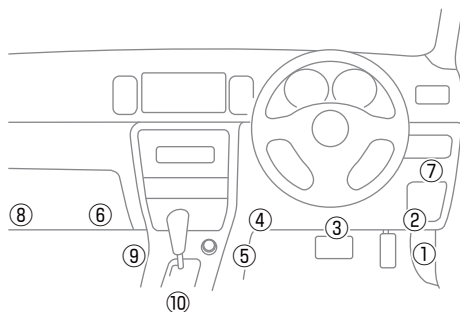
OBD II とは

On-Board Diagnostics II の略称で、車載式故障診断システムのことを言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）の他、車速や回転数などの情報を車両のセンサーから得ることができます。

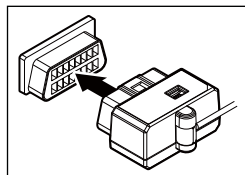
注意

- OBD II アダプターは適合する車両のみ接続できます。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。
- OBD II アダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目もあります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。
- 適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によってはレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。（車両 OBD に接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど）
- 車両によっては、キー OFF 後に再度本製品の電源が ON になる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源は OFF になります。

車両 OBD II コネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OBD II コネクターを探して接続を行ってください。

車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

⚠ 警告

- ・ アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ・ ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行ってください。

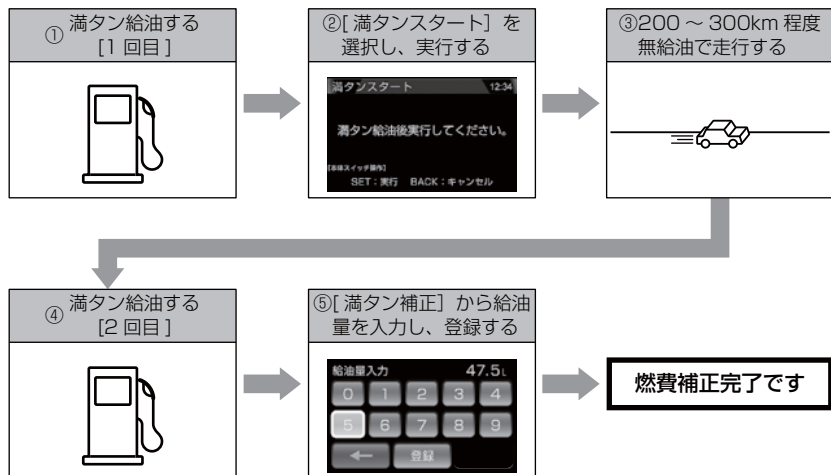
⚠ 注意

車両 OBD II コネクターにカバーが付いている場合、OBD II アダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。

OBD II アダプター（オプション）を使用する

燃費情報を補正する

お買い上げ時の状態では本製品に表示される燃費情報に誤差があります。より正確な燃費情報を表示するために、『満タンスタート』および『満タン補正』を行い、誤差を補正してください。



⚠ 注意

- ・実際の走行距離と給油量から計算した燃費と本製品の燃費情報は、計算方法が異なるため必ず一致するものではありません。
- ・車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページのOBD II アダプター適合表をご確認ください。

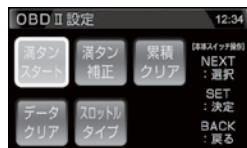
👉 アドバイス

ご購入後初めて補正を行なった場合、補正するまでの燃費情報などは初期値の燃費係数により算出されているため、『OBD II データの初期化 (⇒ P95)』を行うことをお勧めします。
『OBD II データの初期化 (⇒ P95)』を行なっても補正された燃費係数は初期化されないため、より実測に近い生涯燃費の値が表示されます。

補正方法

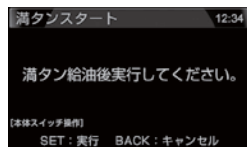
1. 満タン給油する。
2. OBD II 設定メニューを開き、
【ネクストスイッチ】で「満タンスタート」を選択し、【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【ライト】で選択し【セット】で決定する



3. 確認画面で【セットスイッチ】を短押しし、実行する。

リモコン 【セット】で決定する
※キャンセルする場合は【ロードセレクト】を短押しする

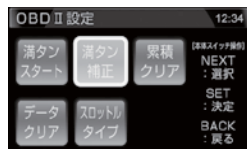


4. 無給油で 200 ~ 300km 程度走行する。

5. 満タン給油する。

6. OBD II 設定メニューを開き、
【ネクストスイッチ】で「満タン補正」を選択し、【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【ライト】で選択し【セット】で決定する



7. 【ネクストスイッチ】で数字を選択、
【セットスイッチ】で決定し、5. の給油量を入力後に【ネクストスイッチ】で「登録」を選択、【セットスイッチ】で決定する。

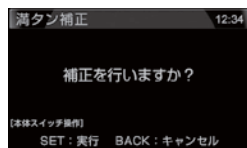
リモコン 【アップ/ダウン/レフト/ライト】で選択し、
【セット】で決定する



8. 確認画面で【セットスイッチ】を短押しし、実行することで補正完了です。

※ キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しする

リモコン 【セット】を短押しする
※キャンセルする場合は【ロードセレクト】を短押しする



OBD II アダプター（オプション）を使用する

累積データを初期化する

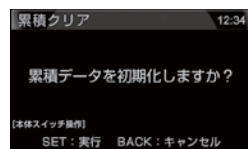
各表示項目の累積数値に関するデータのみ初期化します。

※ 『平均燃費』および表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目が対象です。
詳しくは表示項目詳細（⇒ P97 ～ 99）をご確認ください。

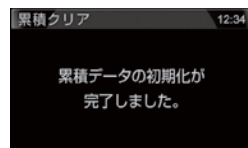
1. OBD II 設定メニューを開き、
【ネクストスイッチ】で【累積クリア】を
選択し【セットスイッチ】で決定する。
リモコン 【ライト】を2回押して選択し、【セット】
で決定する



2. 確認画面で【セットスイッチ】を押す。
※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押する
リモコン 【セット】を短押する
※キャンセルする場合は【ロードセレクト】
を短押する



3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



OBD II データを初期化する

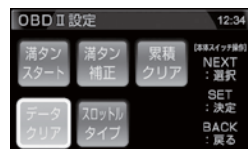
OBD II データすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

アドバイス

- ・補正した燃費係数は初期化されません。
- ・補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイントなど本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット（⇒P103）を行なってください。

1. OBD II 設定メニューを開き、
【ネクストスイッチ】で「データクリア」を
選択し【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【ダウン】で選択し、【セット】で決定する

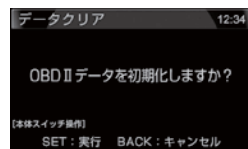


2. 確認画面で【セットスイッチ】を押す。

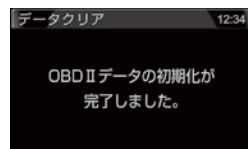
※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しする

リモコン 【セット】を短押しする

※キャンセルする場合は【ロードセレクト】
を短押しする



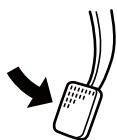
3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



OBD II アダプター（オプション）を使用する

スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合があります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。



アクセルを踏んだ時に



●数値が上がり、針が時計周りに動く場合は【ノーマル】に設定

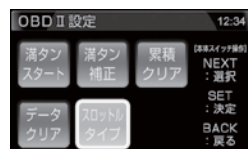
●数値が下がり、針が反時計周りに動く場合は【リバース】に設定

数値表示部

設定方法

1. OBD II 設定メニューを開き、
【ネクストスイッチ】で【スロットルタイプ】を選択し【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【ダウン/ライト】で選択し、【セット】で決定する



2. 【ネクストスイッチ】で【ノーマル】または【リバース】を選択し【セットスイッチ】で決定する。

リモコン 【レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する



3. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。

リモコン 【ロードセレクト】を**長押し**して待機画面に戻る

- ・【バックスイッチ】を短押し（リモコンでは【ロードセレクト】を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

表示項目詳細

クリアタイプ記号内容

△：電源 ON/OFF にて初期化 ○：【累積クリア】および【データクリア】にて初期化

☆：【データクリア】にて初期化

項目	クリアタイプ	単位	内容
001 時計	—	時分	現在の時間を表示
002 カレンダー	—	年月日	現在の日付を表示
003 スピード	—	km/h	現在の車速を表示
004 コンパス	—	°	自車の進行方向を表示
005 標高	—	m	現在地の標高を表示
006 車両電圧	—	V	車両の電圧を表示
007 衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置を表示
008 走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
009 累積走行距離	○	km	【走行距離】の累積値
010 生涯走行距離	☆	km	【走行距離】の総累積値
011 レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
012 ドライブ info	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
013 パワーチェック	—	PS	現在の馬力を表示
014 G モニター	—	G	G センサーの動きを表示
015 瞬間燃費 OBDII	—	km/l	現在の燃費
016 平均燃費 OBDII	○	km/l	【今回燃費】の累積平均値
017 今回燃費 OBDII	△	km/l	電源 ON から現在までの平均の燃費
018 生涯燃費 OBDII	☆	km/l	【今回燃費】の総累積平均値
019 一般道平均燃費 OBDII ※ 5	△	km/l	一般道での平均燃費
020 高速道平均燃費 OBDII ※ 5	△	km/l	高速道での平均燃費
021 移動平均燃費 OBDII	△	km/l	走行中の平均燃費(アイドリング時を除いた平均燃費)
022 燃料流量 OBDII	—	ml/m	現在の燃料流量
023 平均燃料流量 OBDII	△	ml/m	電源 ON から現在までの【燃料流量】の平均値
024 最大燃料流量 OBDII	△	ml/m	電源 ON から現在までの【燃料流量】の最大値
025 エンジン水温 OBDII	—	℃	エンジン冷却水温度
026 エンジン最高水温 OBDII	△	℃	【エンジン水温】の最高値
027 吸気温度 OBDII	—	℃	エンジン吸入空気温度
028 最高吸気温度 OBDII	△	℃	【吸気温度】の最高値
029 外気温度 OBDII ※ 4	—	℃	車外の気温
030 最高外気温度 OBDII	△	℃	【外気温度】の最高値
031 インマニ圧 (絶対圧) OBDII ※ 2	—	kpa	インマニ絶対圧を表示
032 最高インマニ圧 (絶対圧) OBDII	△	kpa	【インマニ圧 (絶対圧)】の最高値
033 インマニ圧 (絶対圧) OBDII ※ 3	—	kpa	インマニ絶対圧を表示
034 最高インマニ圧 (絶対圧) OBDII	△	kpa	【インマニ圧 (絶対圧)】の最高値
035 ブースト圧 (絶対圧) OBDII ※ 3	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
036 最高ブースト圧 (絶対圧) OBDII	△	kpa	【ブースト圧 (絶対圧)】の最高値
037 回転数 OBDII	—	rpm	エンジン回転数

付録

項目	クリア タイプ	単位	内容
038 平均回転数 OBDII	△	rpm	[回転数] の平均値
039 最高回転数 OBDII	△	rpm	[回転数] の最高値
040 アイドリングストップ時間 OBDII	△	時分秒	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計時間
041 アイドリングストップ回数 OBDII	△	回	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計回数
042 累積アイドリングストップ時間 OBDII	○	時間	[アイドリングストップ時間] の累積値
043 累積アイドリングストップ回数 OBDII	○	回	[アイドリングストップ回数] の累積値
044 平均速度	△	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
045 累積平均速度	○	km/h	[平均速度] の累積平均値
046 生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度] の総累積平均値
047 最高速度	△	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
048 5 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 5 秒後の走行速度
049 平均 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の平均値
050 最高 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の最高値
051 スロットル開度 OBDII ※ 1	—	%	現在のスロットル開度
052 平均スロットル開度 OBDII	△	%	[スロットル開度] の平均値
053 最高スロットル開度 OBDII	△	%	[スロットル開度] の最高値
054 点火時期 OBDII	—	°	エンジン点火プラグの点火時期
055 MAF(エンジン吸気流量) OBDII	—	g/s	エンジン吸入空気量
056 インジェクション噴射率 OBDII	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
057 インジェクション噴射時間 OBDII	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間
058 消費燃料 OBDII	△	L	電源 ON から現在までの消費燃料
059 生涯消費燃料 OBDII	☆	L	[消費燃料] の総累積値
060 運転時間	△	時分	電源 ON から現在までの時間
061 累積運転時間	○	時間	[運転時間] の累積平均値
062 生涯運転時間	☆	時間	[運転時間] の総累積平均値
063 走行時間	△	時分	電源 ON から現在までの 1km/h 以上で走行している時間
064 累積走行時間	○	時間	[走行時間] の累積平均値
065 生涯走行時間	☆	時間	[走行時間] の総累積平均値
066 アイドリング時間	△	時分	電源 ON で停車している時間
067 アイドリング比率	△	%	電源 ON から現在までのアイドリング時間の比率
068 60 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 60 秒後の走行速度
069 60 秒平均速度	△	km/h	[60 秒速度] の平均値
070 60 秒最高速度	△	km/h	[60 秒速度] の最高値
071 一般道平均速度 ※ 5	△	km/h	電源 ON から現在までの一般道平均速度
072 累積一般道平均速度	○	km/h	[一般道平均速度] の累積平均値
073 生涯一般道平均速度	☆	km/h	[一般道平均速度] の総累積平均値
074 高速道平均速度 ※ 5	△	km/h	電源 ON から現在までの高速道平均速度
075 累積高速道平均速度	○	km/h	[高速道平均速度] の累積平均値
076 生涯高速道平均速度	☆	km/h	[高速道平均速度] の総累積平均値
077 0-20km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 20km/h までにかかった時間
078 0-20km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の平均値
079 0-20km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の最短値

項目	クリアタイプ	単位	内容
080	0-40km/h 加速時間	△ 時分秒	停車状態から 40km/h までにかかった時間
081	0-40km/h 平均加速時間	△ 時分秒	[0-40km/h 加速時間] の平均値
082	0-40km/h 最短加速時間	△ 時分秒	[0-40km/h 加速時間] の最短値
083	0-60km/h 加速時間	△ 時分秒	停車状態から 60km/h までにかかった時間
084	0-60km/h 平均加速時間	△ 時分秒	[0-60km/h 加速時間] の平均値
085	0-60km/h 最短加速時間	△ 時分秒	[0-60km/h 加速時間] の最短値
086	0-80km/h 加速時間	△ 時分秒	停車状態から 80km/h までにかかった時間
087	0-80km/h 平均加速時間	△ 時分秒	[0-80km/h 加速時間] の平均値
088	0-80km/h 最短加速時間	△ 時分秒	[0-80km/h 加速時間] の最短値
089	0-100km/h 加速時間	△ 時分秒	停車状態から 100km/h までにかかった時間
090	0-100km/h 平均加速時間	△ 時分秒	[0-100km/h 加速時間] の平均値
091	0-100km/h 最短加速時間	△ 時分秒	[0-100km/h 加速時間] の最短値
092	0-20km/h 走行時間	△ 時分秒	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の合計
093	20-40km/h 走行時間	△ 時分秒	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の合計
094	40-60km/h 走行時間	△ 時分秒	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の合計
095	60-80km/h 走行時間	△ 時分秒	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の合計
096	80-100km/h 走行時間	△ 時分秒	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の合計
097	100km/h 以上 走行時間	△ 時分秒	100km/h 以上で走行している時間の合計
098	0-20km/h 走行比率	△ %	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の比率
099	20-40km/h 走行比率	△ %	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の比率
100	40-60km/h 走行比率	△ %	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の比率
101	60-80km/h 走行比率	△ %	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の比率
102	80-100km/h 走行比率	△ %	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の比率
103	100km/h 以上 走行比率	△ %	100km/h 以上で走行している時間の比率
104	0-400 m到達時間 ※ 6	△ 時分秒	停車状態から 400 m到達までにかかった時間
105	0-400 m最短到達時間	△ 時分秒	[0-400 m到達時間] の最短時間
106	0-1000 m到達時間 ※ 6	△ 時分秒	停車状態から 1000 m到達までにかかった時間
107	0-1000 m最短到達時間	△ 時分秒	[0-1000 m到達時間] の最短時間
108	1000m LapTime	△ 時分秒	電源 ON からの 1000 m毎の経過時間
109	5000m LapTime	△ 時分秒	電源 ON からの 5000 m毎の経過時間
110	10000m LapTime	△ 時分秒	電源 ON からの 10000 m毎の経過時間

OBDⅡ OBD Ⅱアダプター接続時のみ表示を行います。

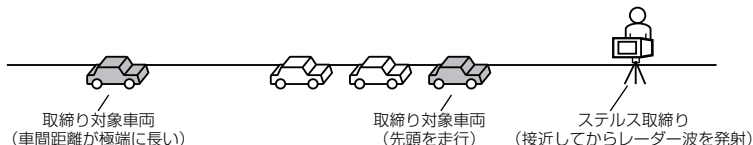
- ※ 1 スロットル開度はアイドリング中でも 0%にならない場合があります。
- ※ 2 大気圧をゼロとした相対圧を表示します。
- ※ 3 真空をゼロとした絶対圧を表示します。
- ※ 4 車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
- ※ 5 一般道／高速道の切り分けはロードセレクト機能（⇒ P53）によって行なっているため、実際の走行道路と異なります。
『シティーモード／オールモード』設定時は一般道、『ハイウェイモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は 3 つのモードを自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
- ※ 6 停車状態から 400m または 1000m に到達せずに停車した場合、表示は更新されません。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

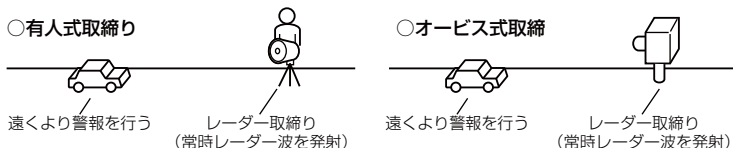
● ステルス式取締方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 新Hシステム式取締方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



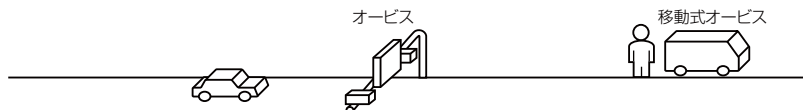
● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

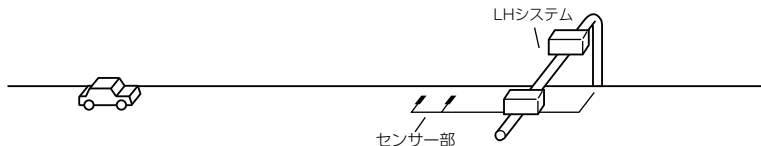
● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



付録

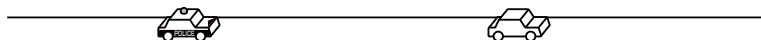
● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

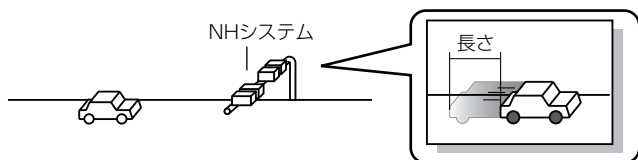


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法は、レーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P70）であれば GPS 警報を行います）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し、残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



初期状態に戻す（オールリセット）

登録したすべてのデータをリセット（初期化）し、お買い上げ時の状態に戻します。

※ 更新した GPS データ、オービス写真データは初期化されません。

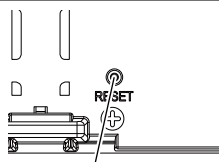
⚠ 警告

- ・ 消去したデータの復元はできません。
- ・ お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ・ ディスプレイモード中はオールリセットできません。

リセット方法

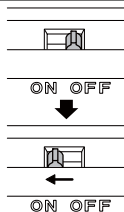
電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のものがった物で押しながら、電源スイッチを ON にしてください。

① リセットスイッチを 押しながら

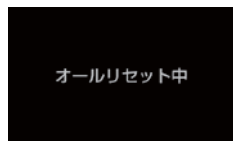


リセットスイッチ

② 電源スイッチを ON にする

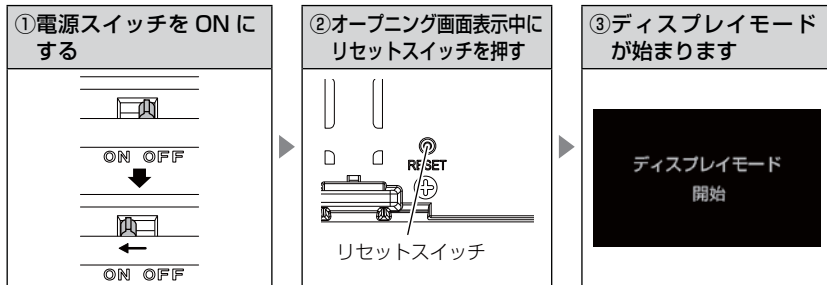


③ 「オールリセットしました」 のアナウンスと画面表示 されればリセット完了です



ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。



- 再度リセットスイッチを押すと、ディスプレイモードは終了します。

マップコードについて

通常位置情報を管理する場合は緯度経度を用いるのが一般的ですが、マップコードは緯度経度に比べ桁数が少ないのでデータ容量を小さくすることができ、覚えやすいのが特徴です。

また、マップコードに対応したカーナビ、WEB サイトやアプリケーションを使用すれば、携帯電話やインターネットを使って場所の特定が簡単にできます。

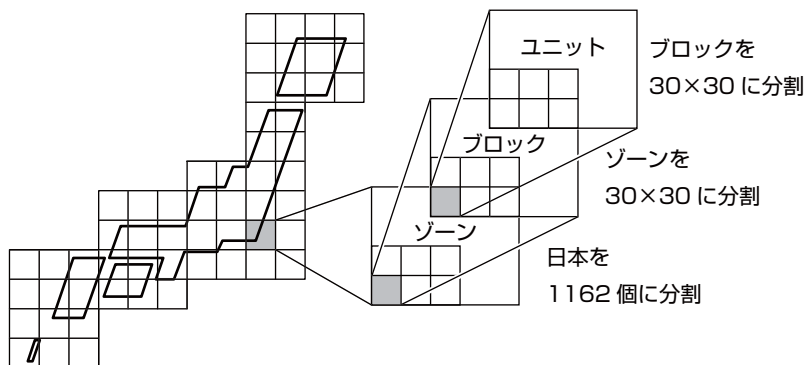
(例)

- ① 待ち合わせの時に、自分のいる場所のマップコードを相手に教えれば、相手が携帯電話やインターネット、カーナビを使って簡単に場所を確認できます。
- ② 旅の途中で立ち寄った場所をマップコードで覚えておいて、後で確認することができます。
- ③ 住所や電話番号で検索できないような場所（山や川など）でも簡単に目的地設定ができます。

マップコードの構成

マップコードは日本を大まかに分割し（ゾーン）、それをさらに分割したもの（ブロック、ユニット）で構成されています。

このゾーン、ブロック、ユニットの番号を並べた物がマップコードです。



※ マップコードは(株)デンソーの登録商標です。

※ マップコードはマップコード対応のカーナビ、PND、携帯電話のコンテンツでご利用できます。

※ 詳しくはマップコード公式サイト (<http://www.e-mapcode.com/>) へ

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜かかっていますか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？	20 ページ 12 ページ 3 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される	●付属の microSD カードが挿入されていますか？ ●「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」と表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、microSD カードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。 ●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、エラー画面が表示します。再度データ更新を行なってください。 ●「機器異常」と表示される場合、弊社サービスセンターへご相談ください。	21 ページ 21 ページ 43～45 ページ 裏面
衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取り付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？	4 ページ 15 ページ 14 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？	26 ページ 53 ページ 59 ページ
GPS 警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？	14 ページ 67 ページ 54,69 ページ 51 ページ 43 ページ 36 ページ 53 ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？	101,102 ページ 34 ページ 58 ページ
無線警報しない場合	●各無線の設定は ON になっていますか？	52 ページ
ユーザーポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていますか？	14 ページ 32,34,36 ページ
設定したモードにならない	●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか？	46,47 ページ
ディスプレイが真っ黒表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていますか？ ●液晶表示設定を OFF にしていませんか？	6 ページ 31 ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 ※ OBD II アダプター接続時でも表示は異なります。	—
リモコンで操作ができない	●リモコンとレーダー本体の間に障害物はありませんか？ ●直射日光が当たる場所ではありませんか？ ●リモコン操作範囲内ですか？ ●リモコンの電池は消耗していませんか？	18 ページ 18 ページ 18 ページ 19 ページ

OBD II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●車両 OBD II コネクタに確実に接続されていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？	91 ページ —
項目の一部が表示されない	●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。	—
スロットル開度がアイドリング中でも 0%にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0%にならない場合があります。	99 ページ
アクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両があります。その場合スロットルタイプの設定を行なってください。	96 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	●車両によって表示する値が、車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	● OBD II アダプターのコネクタが外れていませんか？ 車両の振動によってコネクタが緩むことがあります。	—

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
最小消費電流	100mA 以下	・ GPS 受信部 (1575.42MHz ・ 1598.0625 ~ 1605.375MHz 帯)
最大消費電流	350mA 以下	・ X バンド (10.525GHz)
受信方式	パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン	・ K バンド (24.200GHz)
測位更新時間	最短 0.5 秒	・ 取締用連絡無線 (350.1MHz 帯)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・ カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃	・ デジタル無線 (159 ~ 160MHz 帯)
本体サイズ	300 (W) × 80 (H) × 17.8 (D) / mm 突起部除く	・ 署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
液晶ディスプレイ表示面積	69.6 (W) × 41.8 (H) / mm	・ ワイド無線 (336 ~ 338MHz 帯)
レイ表示面積	3.2 インチ TFT (MVA 方式)	・ 警察ヘリテレ無線 (340 ~ 372MHz 帯)
重量	340g	・ 消防ヘリテレ無線 (382 ~ 383MHz 帯)
		・ 取締特小無線 (422MHz 帯)
		・ レッカー無線 (154MHz 帯、465 ~ 468MHz 帯)
		・ 新救急無線 (371MHz 帯)
		・ 消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・ 高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・ 警察活動無線 (162MHz 帯)
		・ 警備無線 (468MHz 帯)
		・ タクシー無線 (458 ~ 459MHz 帯、467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

リモコン (型式 RRE-X111)

サイズ	30 (W) × 55 (H) × 9 (D) / mm
重量	14 g (電池含む)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃
使用電池	リチウム電池 CR2025 (1 個)

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。

<http://www.e-comtec.co.jp/>

1/A		
350.1MHz 無線設定	84	
ASC 機能	58	
GLONASS	5	
GPS	5	
GPS データを更新	43 ~ 45	
LSC 機能	59	
N システム / NH システム設定	69	
OBD2-R1	90	
OBD II	90	
OBD II アダプター	90	
SA/PA/HO 設定	75	
あ		
アラーム設定	59	
緯度経度	42	
液晶表示の ON/OFF	31	
エフェクト設定	60	
オートディマー機能	25	
オートボリュームダウン機能	26	
オービス警報	66	
オービス警報表示設定	54	
オービス接近警報設定	56	
オープニング音設定	61	
オールオンモード	47	
オールリセット	103	
お知らせ設定	62	
おまかせ設定	46	
おまかせモード	47	
音量調整	26	
か		
カーロケ無線警報	83	
各部の名称	7 ~ 8	
過積載取締機ポイント設定	72	
逆走お知らせ設定	80	
急カーブ設定	76	
警察活動無線設定	86	
警察署エリア設定	73	
警察ヘリテレ無線設定	87	
警備無線設定	89	
警報キャンセルポイント登録 / 解除	36	
県境設定	77	
公開取締情報	38	
高速管理車両無線設定	89	
高速道路交通警察隊エリア設定	74	
交番エリア設定	73	
故障かな? と思ったら	106	
梱包内容	7	
さ		
事故ポイント設定	74	
車両重量設定	64	
準天頂衛星「みちびき」	5	
上下反転取付け	16	
消防署エリア設定	81	
消防ヘリテレ無線設定	87	
消防無線設定	88	
署活系無線設定	85	
初期化	103	
白バイ警戒エリア設定	72	
新救急無線設定	88	
信号無視取締機ポイント設定	71	
スクールエリア設定	81	
ステルス式取締方法	100	
ステルス波受信	65	
スロットルタイプ	96	
製品仕様	108	
セーフティードライブサポート設定	57	
セーフモード設定	63	
設定内容一覧	49 ~ 52	
操作音設定	61	
その他警報表示設定	55	
た		
待機画面の表示内容	27 ~ 31	
タクシー無線設定	89	
ダブルオービス設定	68	
駐車監視エリア設定	79	
ディスプレイの明るさ	24	
ディスプレイモード	104	
デマース設定	57	
データ更新	43 ~ 45	
データリセット	103	
デジタル無線設定	84	
テスト機能	26	
取締特小無線設定	85	
取締ポイント設定	70	
取締用連絡無線	84	
取付け	14 ~ 17	
トンネルポイント設定	77	
は		
バスメモリ	37	
パトロールエリア設定	86	
踏切ポイント設定	79	
分岐合流設定	78	
保証規定	111	
保証書	裏面	
ま		
マップコード	42	
マップコードについて	105	
マニュアルモード	47	
満タンスタート	92	
満タン補正	92	
道の駅設定	76	
ミュート	33	
無線キャンセル登録 / 解除	37	
無線の受信感度	82	
や		
ユーザー登録ポイント警報	66	
ユーザーフォート機能	30	
ユーザーポイント登録 / 解除	32	
リモコン操作	18	
リモコンの電池交換	19	
ら		
レーダーキャンセルポイント登録 / 解除	34	
レーダー警報	65	
レッカー無線設定	88	
わ		
ワイド無線設定	85	

ZERO 73M 待機画面説明書

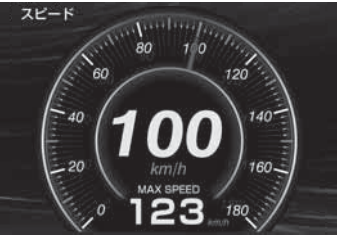
Ver.1 828031

⚠ 注意

- ・運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず停車中に操作を行うか、同乗者が操作を行なってください。
- ・各項目で【累積クリア】または【データクリア】にて初期化した場合、関連する項目のすべてがクリアされます。

待機画面表示内容について

待機画面表示の表示パターンを7種類（表示 OFF を含む）項目数は最大 110 項目表示が可能です。
メイン表示 / ミニメーター表示 / バーグラフ表示 / テキスト表示の5パターンの表示内容があり、以下の様な表示種類になります。



メイン (49 種類)



ミニメーター (110 種類)



バーグラフ (110 種類)



テキスト (110 種類)



テキスト (110 種類)

ⓘ アドバイス

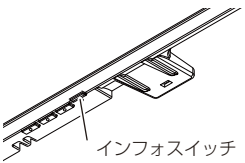
- ・標高表示は衛星の位置などに大きく影響され、停車中でも衛星の移動などで表示が変わる場合があります。あくまでも参考程度とお考えください。
- ・時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
- ・車両のスピードメーターは、実際の速度よりも高く表示される傾向があるため、本製品での速度表示と車両のスピードメーターの表示が異なる場合があります。
- ・車両電圧の表示電圧と、実際の車両バッテリー電圧は若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを 7 種類（表示 OFF 含む）から選ぶことができます。

設定方法

1. 待機画面中に、【インフォスイッチ】を長押しし、表示パターン切替え画面を表示させる。



インフォスイッチ

リモコン 【インフォ】を長押しする

2. 【ネクストスイッチ】で切替えたい表示例の画像を選択し、【セットスイッチ】で決定する。



表示パターン設定

リモコン 【アップ/ダウン/レフト/ライト】で選択し、【セット】で決定する

3. 待機画面表示に戻ります。

・表示項目を切替えたい場合は、【セットスイッチ】を短押しし、表示項目変更モードより変更を行なってください。(⇒ P30)

ⓘ アドバイス

待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】に設定にしている時など、背景のみを表示したい時は表示 OFF に設定することをおすすめします

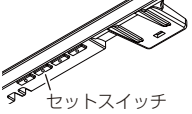


待機画面の表示内容を選ぶ

待機画面の表示項目を 111 種類（表示 OFF 含む）から選ぶことができます。

設定方法

1. 待機画面で【セットスイッチ】を短押しし、表示項目変更モードに入る。



セットスイッチ

リモコン 【セット】を短押しする

2. 【ネクストスイッチ】で表示内容を変更したいエリアを選択し、【セットスイッチ】で決定する。



2013/05/11 (SAT) 12:34 100 km/h

リモコン 【アップ/ダウン/レフト/ライト】で変更したいエリアを選択し、【セット】で決定する

3. 表示項目選択画面が表示されます



2013/05/11 (SAT) 12:34

表示項目選択画面の操作

- ・表示項目選択画面で【ネクストスイッチ】を短押しして項目を選択し、【セットスイッチ】を短押しして決定します。
- ・【インフォスイッチ】を短押しすると次ページ、長押しすると5ページ次を表示します。
- ・【バックスイッチ】を短押しすると変更内容が破棄され待機画面に戻ります。

リモコン 【アップ/ダウン】で項目を選択し、【セット】で決定、【ロードセレクト】を短押しすることで待機画面に戻ります
【レフト/ライト】を短押しすると前/次のページを表示し、**長押し**することで5ページ前/5ページ次のページを表示する

◆メイン表示（例）

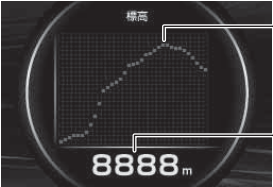
下記の項目の表示内容から選択することができます。※印項目は OBD2-R1 接続時に情報を表示

カレンダー / 時計



カレンダー表示
時計表示

標高



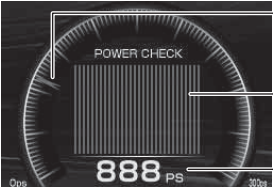
標高グラフ
縦軸：標高 0~1300m
横軸：時間 0~15秒
現在の標高数値

走行距離 / 運転時間 / 走行時間



走行距離インジケーター
電源OFF毎にリセット
今回データ
電源OFF毎にリセット
累積データ
累積クリアまたはデータクリアで初期化
生涯走行距離
生涯データ
データクリアで初期化

パワーチェック



馬力計
現在の走行に必要な馬力を表示
馬力変化グラフ
0~300ps
馬力数値

スピード



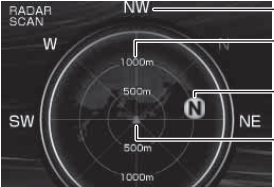
速度計
現在値を表示
自車速度
現在値を表示
最高速度表示
電源OFF毎にリセット

車両電圧



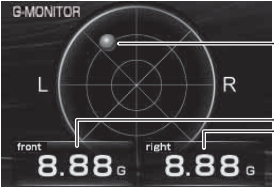
車両電圧インジケーター
電圧 5~15V
電圧数値

レーダースキャン



コンパス表示
距離数値
最大1500m
警報対象アイコン
自車位置

G モニター



Gボール
車両にかかるGの方向を表示
Gセンサー数値
前後左右方向のGの大きさを表示

コンパス



進行方向
コンパス表示
360度方向表示

衛星受信数



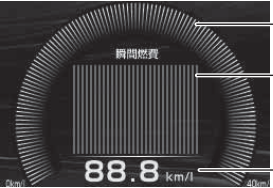
コンパス表示
衛星位置
青：GPS衛星
緑：GLONASS衛星
赤：準天頂衛星みちびき
自車位置
衛星受信数

ドライブインフォ



現在の速度計
0~120km/h
速度変化グラフ
緑 黄 橙 赤
小 速度変化 大
現在の速度を表示

瞬間燃費※



瞬間燃費インジケーター
燃費グラフ
0~40km/l
瞬間燃費数値

平均燃費※



今回燃費
電源OFF毎にクリア
燃費インジケーター
瞬間燃費を表示
平均燃費
累積クリアまたはデータクリアで初期化
生涯燃費
データクリアで初期化

エンジン水温※ / 吸気温度※ / 外気温度※



水温計
現在値を表示
水温数値
現在値を表示
最高水温数値
電源OFF毎にリセット

回転数※



回転計
現在値を表示
回転数値
現在値を表示
平均回転数値
電源OFF毎にリセット
最高回転数値
電源OFF毎にリセット

平均速度 / 一般道平均速度 / 高速道平均速度



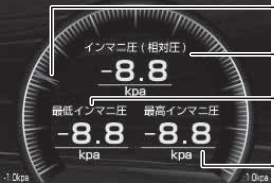
現在の速度計
0~120km/h
平均速度
電源OFF毎にリセット
累積平均速度
累積クリアまたはデータクリアで初期化
生涯平均速度
データクリアで初期化

一般高速平均燃費※ / 移動平均燃費※



一般道平均燃費
累積クリアまたはデータクリアで初期化
燃費インジケーター
瞬間燃費を表示
高速道平均燃費
累積クリアまたはデータクリアで初期化

インマニ圧 (相対圧) ※



インマニ圧計
-1.0~-1.0kpa
インマニ圧値
現在値を表示
最低インマニ圧値
電源OFF毎にリセット
最高インマニ圧値
電源OFF毎にリセット

点火時期※



点火時期を表示
-50°~50°
点火時期数値
現在値を表示

燃料流量※ / スロットル開度※



現在の燃料流量
燃料流量インジケーター
現在値を表示
平均燃費流量
電源OFF毎にリセット
最大燃料流量
電源OFF毎にリセット

インマニ圧※ / ブースト圧 (絶対圧) ※



インマニ圧計
50~150kpa
インマニ圧値
現在値を表示
最高インマニ圧値
電源OFF毎にリセット

5 秒速度 / 60 秒速度



現在の速度計
0~120km/h
5秒速度
現在値を表示
平均5秒速度
電源OFF毎にリセット
最高5秒速度
電源OFF毎にリセット

MAF (エンジン吸気流量) ※



MAFインジケーター
0~99.9g/s
吸入空気量を表示
現在値を表示

累積アイドリングストップ時間※ / アイドリングストップ時間※

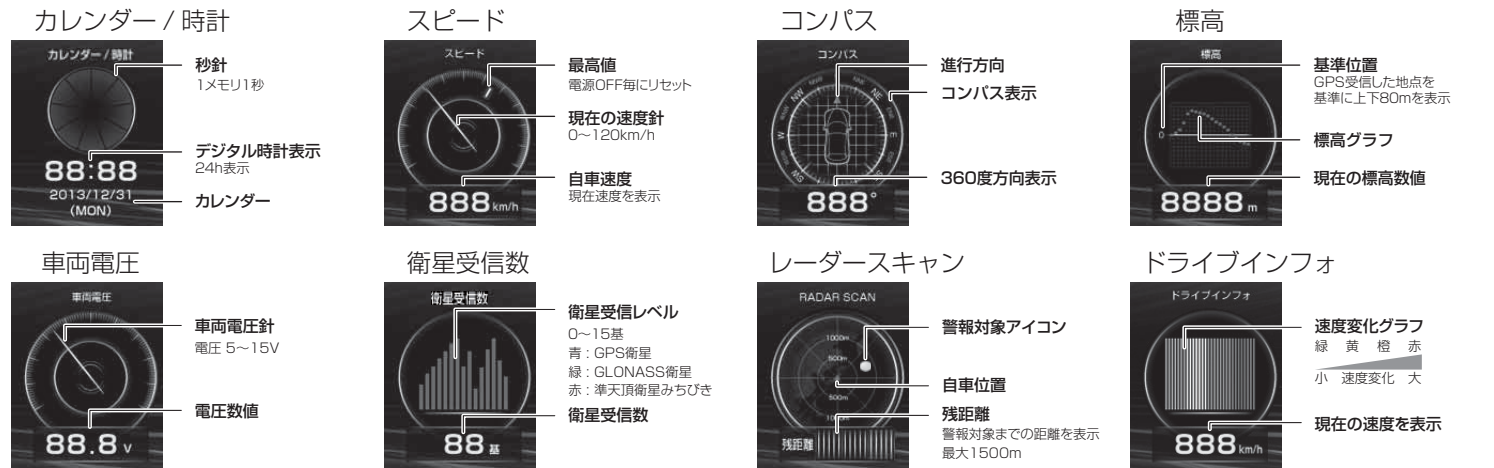


累積時間
累積クリアまたはデータクリアで初期化
時間インジケーター
現在値を表示
累積回数
累積クリアまたはデータクリアで初期化

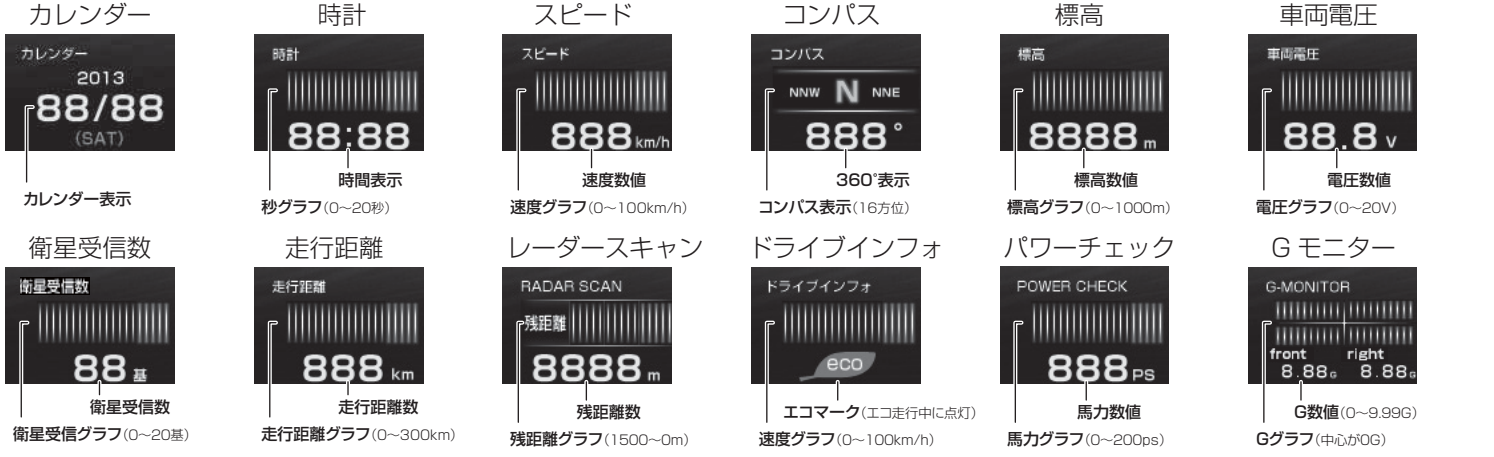
◆メイン表示（例）



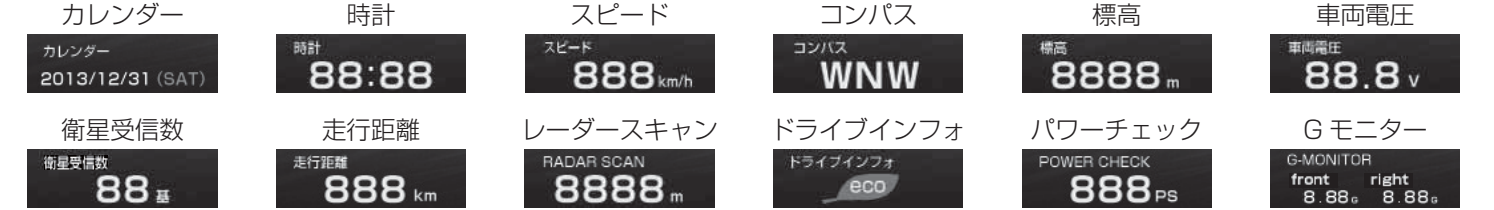
◆ミニメーター画面表示（例） ※印項目は OBD2-R1 接続時に情報を表示



◆6画面表示（例）



◆テキスト 4 画面表示（例）



◆テキスト 14 画面表示（例）



付録

OBD II データ画面表示について

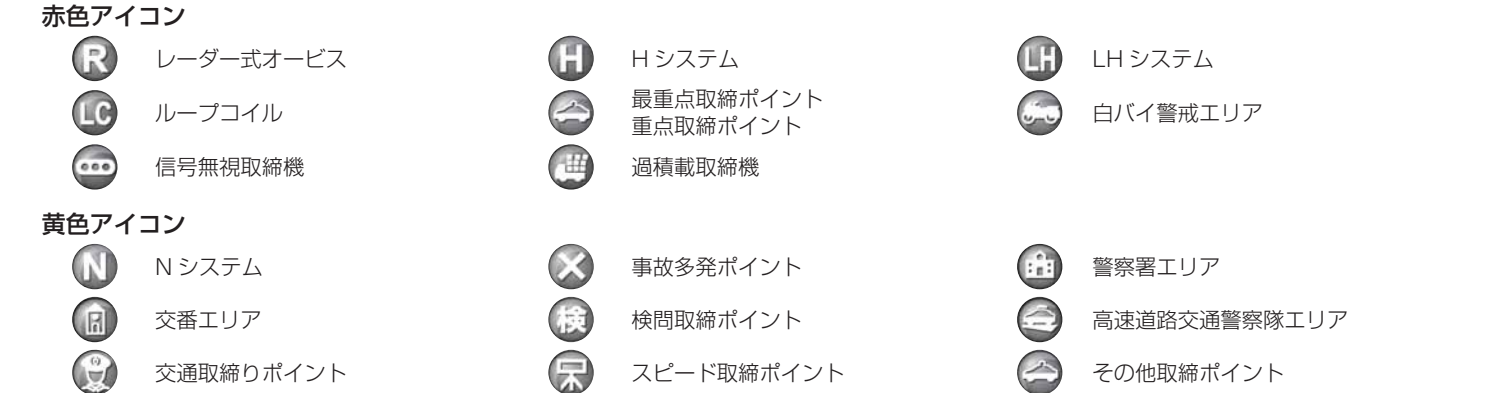
弊社別売オプション OBD2-R1「OBD II アダプター」を使用することで、待機画面に車両の OBD II 情報を表示させることが出来るようになります。また、トンネル内など GPS を受信できないような場所でも OBD II からの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことが出来るようになります。

※項目に「※」印のある表記項目が追加表記されます。

※ OBD II アダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目もあります。詳しくは、弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

レーダースキャン画面について

本製品に登録されているオービスや取締りポイントの位置をメイン表示では下記アイコン、ミニメーターではアイコン色で表示します。



アドバイス

- ・自車位置の表示はヘディングアップ（車の進行方向が常に上側）固定です。変更することはできません。
- ・警報対象は警報の条件に合う自車に最も近いポイントが選択されます。